令和4年度 北九州市民スポーツ実態調査 報告書

令和5年3月 北九州市

目 次

Ι		調 <u> </u>	
Π		調査結果・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	
	1.	回答者属性・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	• 2
	2.		
	3.	体力への認識 (問 2)・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	• 5
	4.		
	5.	1年間に行った運動・スポーツ(問 4)・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	•9
	6.	1年間に行った運動・スポーツの頻度(問 5)・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	10
	7.	運動・スポーツの実施時間(問6)・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	12
	8.	運動・スポーツを行った理由(問7)・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	13
	9.	運動・スポーツを行った場所(問8)・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	15
1	0.	運動・スポーツを行わなかった理由(問9)・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	17
1	1.	運動・スポーツを行うためのきっかけ(問10)・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	۱9
1	2.	運動・スポーツに関する情報入手(問11)・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	21
1	3.	競技会場でのスポーツ観戦(問12)・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	23
1	4.	テレビなどでのスポーツ観戦(問13)・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	25
1	5.	スポーツ観戦の意向(問14)・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	27
1	6.	観戦したいスポーツ(問15)・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	29
1	7.	運動・スポーツ実施にかける費用(問16)・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	31
1	8.	スポーツ観戦にかける費用(問17)・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	33
1	9.	総合型地域スポーツクラブの認知度(問18)・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	35
2	0.	総合型地域スポーツクラブへの関心(問19) ************************************	37
2	1.	ボランティア活動の状況(問20)・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	39
2	2.	ボランティア活動への参加意向(問21)・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	11
2	3.	「プロスポーツ等」の認知度(問22)・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	13
2	4.	「プロスポーツ等」の観戦(問23)・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	15
2	5.	国際大会・全国大会への関心(問24)・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	17
2	6.	国際大会・全国大会への期待(問25)・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	19
2	7.	国際大会等の認知度(問26)・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	51
2	8.	国際大会等の観戦(問27)・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	53
2	9.	国際大会等の観戦を通じた関わり(問28)・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	55
3	0.	国際大会等のレガシー(継承)(問29)・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	57

31.	障害者スポーツの観戦(問30)・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・
32.	障害者スポーツの体験(問31)・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・
33.	スポーツ振興施策(問32) ・・・・・・・・・・・・・・・・63
34.	スポーツイベント (問33) ・・・・・・・65
参考資料	↓ 1 調査に使用した調査票・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・

I 調査概要

(1)調査の目的

本調査は、北九州市民のスポーツの実施状況等の実態を把握し、スポーツ振興施策について検討する際の基礎資料とすることを目的とする。

(2)調査設計

- (1) 調査地域 北九州市全域
- (2) 調査対象 市内に居住する満18歳以上(令和5年1月1日現在)の男女
- (3) 標本数 3,000人
- (4) 抽出方法 住民基本台帳から無作為抽出
- (5) 調査方法 郵送・Webによるアンケート調査

(3)調査時期

令和5年2月27日(月)~令和5年3月13日(月)

(4)回収状況

- (1) 標本数 3,000票
- (2) 回収数 1,016票
- (3) 回収率 33.8%

(5)調査結果利用上等の留意事項

- ○回答比率は、小数点第2位を四捨五入しているので、合計が100%にならない場合がある。
- ○2 つ以上の回答を求めた(複数回答)質問の場合、その回答比率の合計は原則として 100% を超えるものとする。
- ○前回調査の数値等については令和元年9月に実施した「令和元年度北九州市民スポーツ実態調査」 の結果とする。

Ⅲ 調 査 結 果

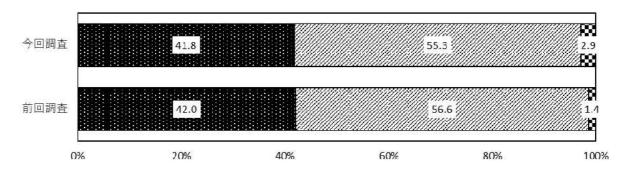
1 回答者属性

今回の調査では、1,016 人(回収率 33.8%)からアンケートを回収した。前回の調査(令和元年 9 月 実施)では、1,094 人(回収率 36.4%)であった。

今回調査、前回調査の回答者の属性は、以下のとおりである。

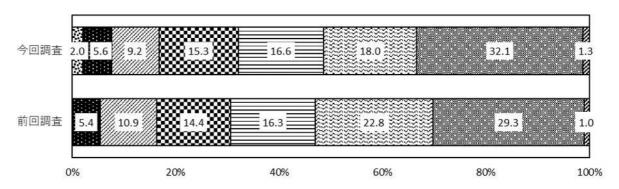
(1)性別

■男性 図女性 ■回答しない



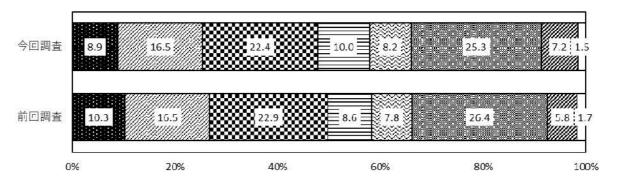
(2)年齢

☑18歳·19歳 ■20歳代 ☑30歳代 ■40歳代 □50歳代 図60歳代 ■70歳以上 ☑無回答



(3)居住地

■門司区 図小倉北区 □小倉南区 □若松区 □八幡東区 ■八幡西区 図戸畑区 □無回答



2 健康状態

問1 あなたは、このところ健康だと思いますか。あてはまる番号1つを選択してください。

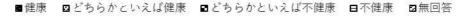
【全体結果】

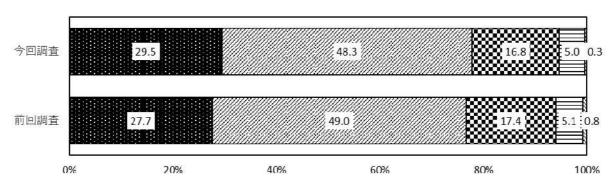
健康状態への認識については、「健康」が 29.5%、「どちらかといえば健康」が 48.3%、合計した健康率は 77.8%と、健康に感じている割合が 8割近くになっている。

【前回調査との比較】

「健康」は 1.8 ポイント増加に対して、「どちらかといえば健康」は 0.7 ポイント減少しているが、「健康」と「どちらかといえば健康」を合計した健康率は、前回の 76.7%に対して 77.8%と、1.1 ポイントの増加であった。

《全体結果と前回調査との比較》





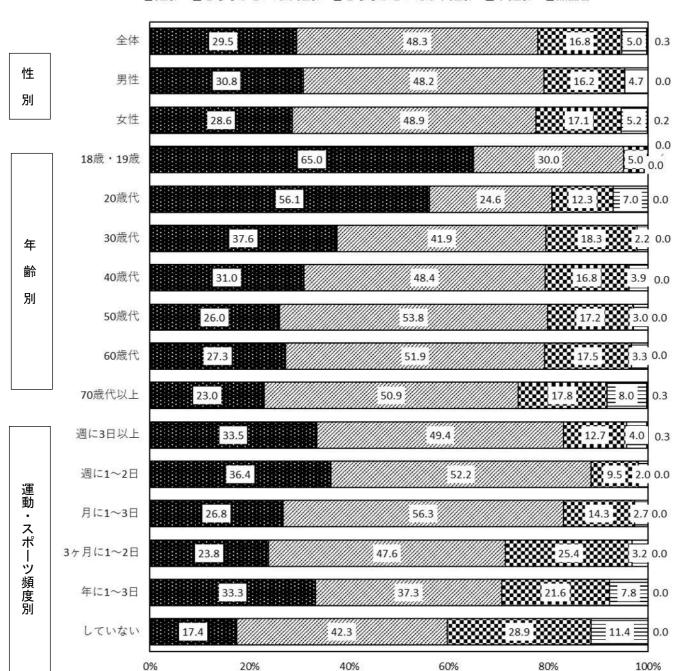
【 属性別にみた特徴 】

性別にみると、合計した健康率は、男性が79.0%、女性が77.5%と男性の方が若干多くなっている。

年齢別にみると、合計した健康率は、最も高いのは 18 歳・19 歳の 95.0%、次いで 20 歳代の 80.7%、50 歳代の 79.8%となっている。

運動・スポーツ頻度別にみると、「週に1~2日」で合計した健康率が88.6%と最も多くなっている。

《属性別にみた健康状態》



■健康 図どちらかといえば健康 ■どちらかといえば不健康 日不健康 図無回答

3 体力への認識

問2 あなたは、ご自身の体力をどう感じますか。あてはまる番号1つを選択してください。

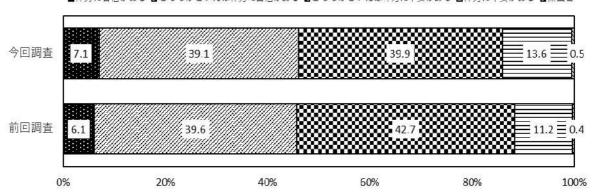
【全体結果】

体力への認識については、「体力に自信がある」が 7.1%、「どちらかといえば体力に自信がある」が 39.1%、合計した体力への自信率が 46.2%に対して、「どちらかといえば体力に不安がある」は 39.9%、「体力に不安がある」は 13.6%、合計が 53.5%と 7.3 ポイント体力への不安の割合が多くなっている。

【前回調査との比較】

「体力に自信がある」は 1.0 ポイント増加に対して、「どちらかといえば体力に自信がある」は 0.5 ポイント減少しているが、「体力に自信がある」と「どちらかといえば体力に自信がある」を合計した体力への自信率は、前回の 45.7%に対して 46.2%と、0.5 ポイントの増加であった。

《全体結果と前回調査との比較》



■体力に自信がある 20 どちらかといえば体力に自信がある 10 どちらかといえば体力に不安がある 10 体力に不安がある 10 無回答

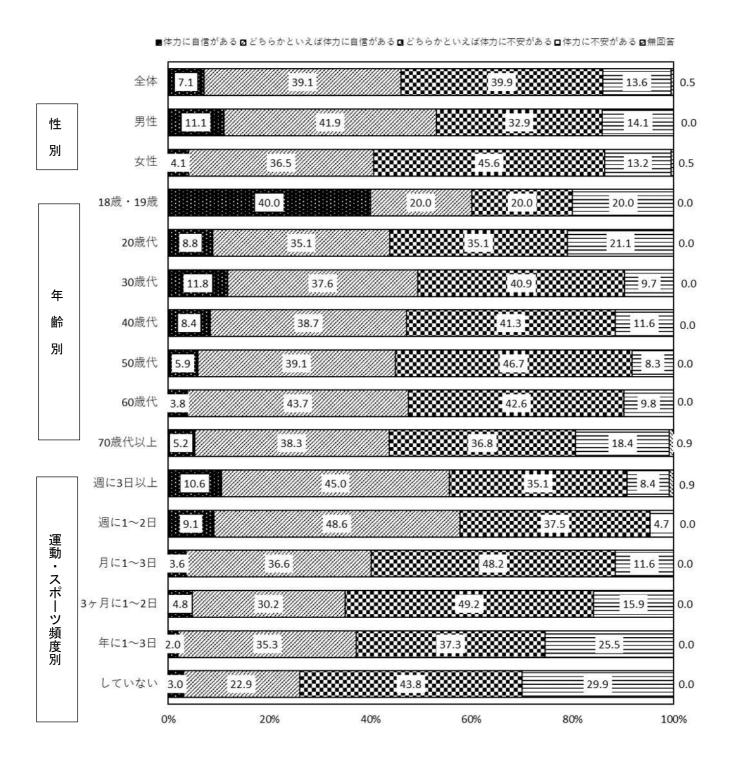
【属性別にみた特徴】

性別にみると、合計した体力への自信率は、男性が 53.0%、女性が 40.6% と、男性の方が 12.4 ポイント高くなっている。

年齢別にみると、合計した体力への自信率は、18 歳・19 歳が 60.0%と最も多く、次いで 30 歳代の 49.4%となっている。一方で合計した体力への不安は、20 歳代が 56.2%と最も多く、次いで 70 歳代の 55.2%となっている。

運動・スポーツ頻度別にみると、「週に 1~2 日」で合計した体力への自信率が 57.7%と最も多くなっており、運動・スポーツ頻度が低くなるにつれて、体力へ不安の割合が高くなる傾向となっている。

《属性別にみた体力への認識》



4 運動に対する意識

問3 あなたは、普段、運動不足を感じますか。あてはまる番号1つを選択してください。

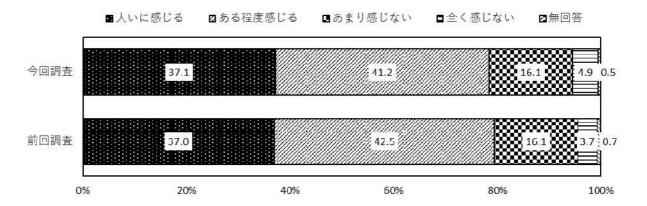
【全体結果】

運動に対する意識については、運動不足を「ある程度感じる」が 41.2% と最も多く、次いで「大いに感じる」が 37.1% と、合計した運動不足を感じている割合が 78.3% で 8 割近くとなっている。

【 前回調査との比較 】

「大いに感じる」は 0.1 ポイント増加に対して、「ある程度感じる」は 1.3 ポイント減少しており、「大いに感じる」と「ある程度感じる」を合計した運動不足を感じている割合は、前回の 79.5%に対して 78.3%と、1.2 ポイントの減少であった。

《全体結果と前回調査との比較》



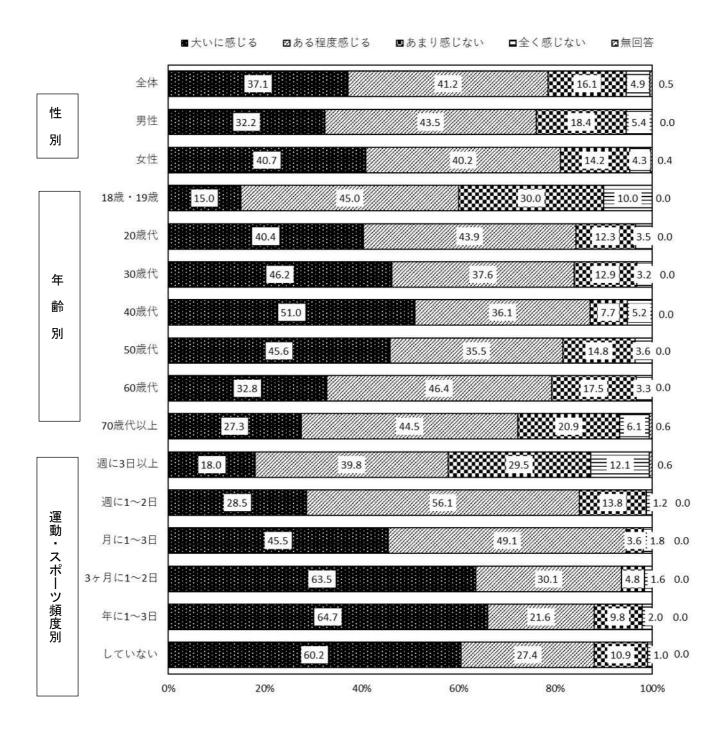
【 属性別にみた特徴 】

性別にみると、合計した運動不足を感じている割合は、男性が 75.7%、女性が 80.9%と、女性の方が 5.2 ポイント高くなっている。

年齢別にみると、40歳代で「大いに感じる」が51.0%と最も多く、次いで30歳代が46.2%、50歳代が45.6%と、年齢が高くなるにつれ、運動不足を感じている割合は少なくなる傾向にある。一方で18歳・19歳が15.0%と最も少なく、運動不足を感じている割合が18歳・19歳と20歳代で大きく差が出ている。

運動・スポーツ頻度別にみると「週に3日以上」で「大いに感じる」が18.0%と最も少なく、運動・スポーツ頻度が低くなるにつれて、運動不足を感じている割合が高くなる傾向となっている。

《属性別にみた運動に対する意識》



5 1年間に行った運動・スポーツ

問4 この中であなたがこの1年間に行った運動やスポーツがあれば、あてはまる番号すべてを選択 してください。

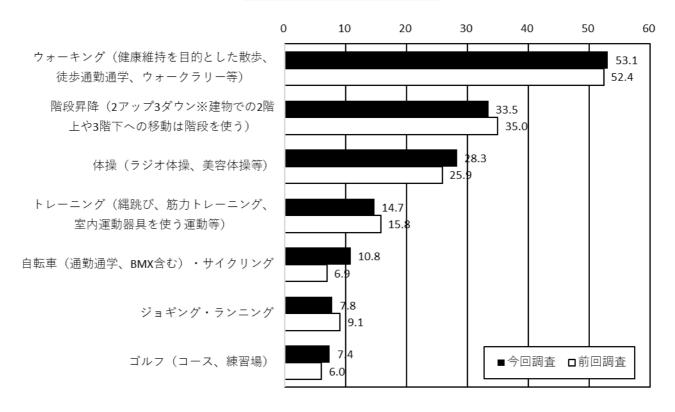
【全体結果】

この1年間に行った運動やスポーツについては、「ウォーキング」が53.1%と最も多く、次いで「階段昇降」が33.5%、「体操」が28.3%となっている。

【前回調査との比較】

上位 4 位は前回調査と変わらず、あまり差が無い比率となっている。前回調査では上位 7 位以内に無かった「自転車・サイクリング」が 3.9 ポイント、「ゴルフ」が 1.4 ポイント増加している。

《全体結果と前回調査との比較》 ※上位7位までの表記とする。



6 1年間に行った運動・スポーツの頻度

問5 あなたは、この1年間にどれくらいの頻度で、問4の運動・スポーツや、健康や楽しみのため意識して体を動かしましたか。あてはまる番号1つを選択してください。

【全体結果】

1年間に行った運動・スポーツの頻度については、「週に3日以上」が31.7%、次いで「週に1~2日」が24.9%、「していない」が19.8%となっている。

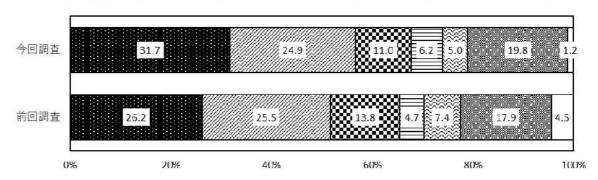
週に1日以上運動・スポーツを行っている割合は、「週に3日以上」と「週に1~2日」を合計して56.6% となっている。

【前回調査との比較】

「週に 3 日以上」は 5.5 ポイント増加に対して、「週に $1\sim2$ 日」は 0.6 ポイント減少しているが、週に 1 日以上運動・スポーツを行っている割合は、前回の 51.7%に対して 56.6%と、4.9 ポイントの増加であった。

《全体結果と前回調査との比較》

■週に3日以上 図週に1~2日 ■月に1~3日 日3ヶ月に1~2日 図年に1~3日 ■していない □無回答

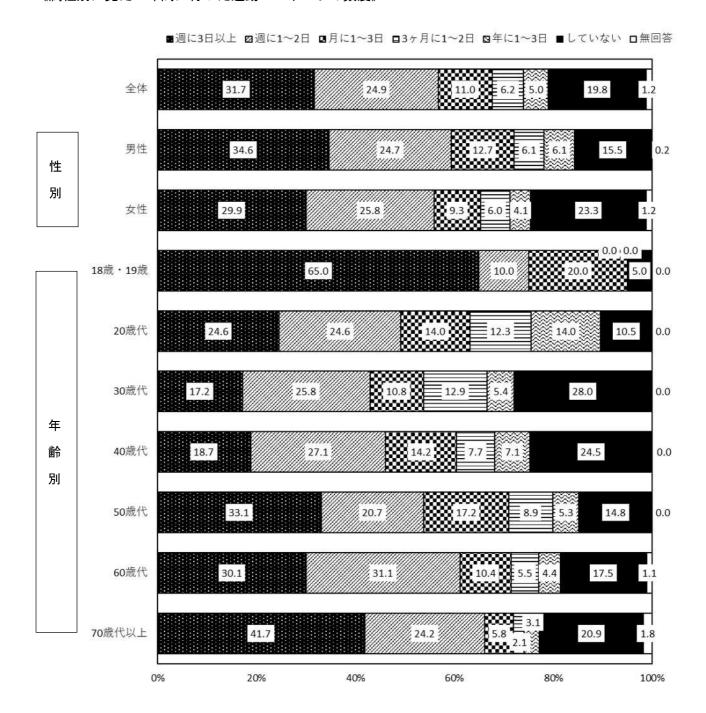


【 属性別にみた特徴 】

性別にみると、男女ともに「週に3日以上」が最も多く、男性34.6%、女性29.9%となっている。

年齢別にみると、「週に3日以上」が最も多いのは、18歳・19歳が65.0%、次いで70歳以上が41.7%、50歳以上が33.1%と、18歳・19歳を除き、年齢が高くなるにつれ、運動・スポーツの頻度が高くなる傾向にある。70歳代においては、週に1日以上の割合が65.9%と18歳・19歳の次に最も多く、全体平均の56.6%よりも9.3ポイント高くなっている。

《属性別に見た1年間に行った運動・スポーツの頻度》



7 運動・スポーツの実施時間

問 6 問 5 で「1. ~5.」を選択された方におたずねします。あなたが 1 日に運動やスポーツを行う時間数はどの程度ですか。あてはまる番号 1 つを選択してください。

【全体結果】

運動・スポーツの実施時間については、「30 分~1 時間未満」が 33.0%で最も多く、次いで「1 時間 ~2 時間未満」が 29.6%、「30 分未満」が 26.3%、最も少ない時間は「2 時間以上」の 10.6%であった。 運動・スポーツの実施時間は、1 時間前後が多くなっている。

【前回調査との比較】

「30分から1時間未満」は0.7ポイント増加に対して、「1時間~2時間未満」は2.8ポイント減少しており、運動・スポーツの実施時間は、前回調査より短くなった傾向にある。また、「2時間以上」は前回調査より2.2ポイント増加であった。

《全体結果と前回調査との比較》



8 運動・スポーツを行った理由

問7 問5で「1.~5.」を選択された方におたずねします。あなたが運動やスポーツを行ったのは どのような理由からですか。あてはまる番号すべてを選択してください。

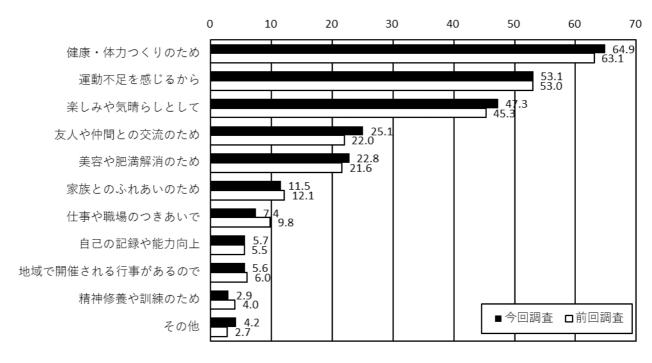
【全体結果】

運動・スポーツを行った理由については、「健康・体力つくりのため」が 64.9%で最も多く、次いで「運動不足を感じるから」が 53.1%、「楽しみや気晴らしとして」が 47.3%となっている。

【前回調査との比較】

理由の第1位は、前回調査と同じく「健康・体力つくりのため」となっており、第2位以下の理由も前回調査とほぼ同様の傾向となっている。

≪全体結果と前回調査との比較≫



【属性別にみた特徴】

性別にみると、男性は「健康・体力つくりのため」が 64.8%と最も多く、次いで「楽しみや気晴らしとして」、「運動不足を感じるから」となっており、女性は「楽しみや気晴らしとして」が 66.4%と最も多く、次いで「健康・体力つくりのため」、「家族とのふれあいのため」となっている。

年齢別にみると、いずれの年齢層も「健康・体力つくりのため」が多く、特に70歳代以上が74.5%、次いで60歳代が69.1%と、年齢の高い層で多い傾向となっている。

また、18歳・19歳、20歳代では「楽しみや気晴らしとして」が他の年齢層よりも多く、年齢が高くなるほど「運動不足を感じるから」が多い傾向となっている。

運動・スポーツ頻度別にみると、頻度が高くなるにつれて、「健康・体力つくりのため」が多くなる 傾向となっている。

《属性別に見た運動・スポーツを行った理由》

単位: %		サンプル数	楽しみや気晴らしとして	健康・体力つくりのため	運動不足を感じるから	友人や仲間との交流のため	家族とのふれあいのため	美容や肥満解消のため	仕事や職場のつきあいで	地域で開催される行事があるので	自己の記録や能力向上	精神修養や訓練のため	その他
	全 体	801	47.3	64.9	53.1	25.1	11.5	22.8	7.4	5.6	5.7	2.9	4.2
性	男性	358	50.0	64.8	47.8	28.5	9.5	13.4	9.8	6.1	8.1	4.7	4.5
別	女性	422	66.4	58.1	22.7	13.7	30.8	5.0	5.5	3.8	1.4	3.3	15.9
	18歳・19歳	19	73.7	52.6	15.8	52.6	15.8	10.5	5.3	0.0	26.3	0.0	5.3
	20歳代	51	56.9	45.1	43.1	29.4	7.8	27.5	11.8	0.0	3.9	3.9	7.8
年	30歳代	67	46.3	55.2	43.3	11.9	20.9	40.3	6.0	0.0	7.5	1.5	6.0
龄	40歳代	116	45.7	57.8	54.3	16.4	19.8	44.0	9.5	5.2	6.9	4.3	4.3
別	50歳代	144	39.6	63.2	51.4	16.0	10.4	20.1	11.8	3.5	4.9	2.8	2.1
	60歳代	149	46.3	69.1	58.4	19.5	10.1	16.8	7.4	4.0	2.7	2.7	4.0
	70歳代以上	251	49.4	74.5	57.4	38.2	7.2	13.9	2.8	11.2	5.6	2.8	4.0
運 動	週に3日以上	323	42.7	74.0	51.4	23.8	7.4	22.0	8.7	6.8	9.0	4.6	5.6
頻・	週に1~2日	253	47.8	73.5	58.9	23.7	11.1	24.1	4.7	6.3	5.1	1.2	1.2
度ス	月に1~3日	112	60.7	51.8	53.6	33.0	16.1	21.4	8.9	3.6	2.7	1.8	4.5
別 ポ 	3ヶ月に1~2日	63	49.2	33.3	42.9	19.0	20.6	23.8	11.1	4.8	1.6	4.8	4.8
ッ	年に1~3日	52	40.4	26.9	36.5	25.0	17.3	21.2	3.8	0.0	0.0	0.0	7.7

9 運動・スポーツを行った場所

問 8 問 5 で「1. ~5.」を選択された方におたずねします。あなたが運動やスポーツを行ったのは 主にどのような場所ですか。あてはまる番号 1 つを選択してください。

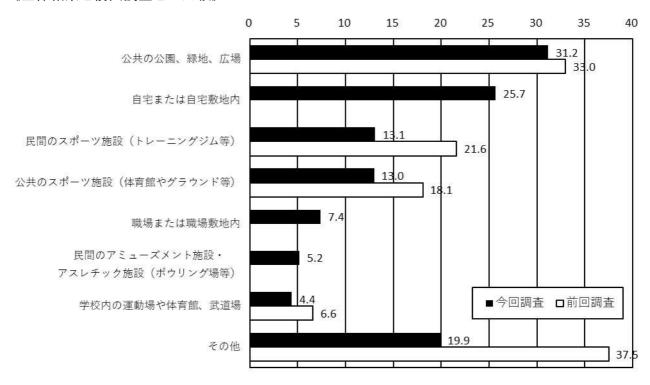
【全体結果】

運動・スポーツを行った場所については、「その他」を除いて、「公共の公園、緑地、広場」が31.2% と最も多く、次いで「自宅または自宅敷地内」が25.7%、「民間のスポーツ施設」が13.1%となっている。

【 前回調査との比較 】 ※前回調査と設問数が違うため、比較できる種類のみ表記している

順位は前回調査と変わらないが、「公共の公園、緑地、広場」が 1.8 ポイント減少し、前回設問に無かった「自宅または自宅敷地内」で運動している人が多くなっている。

《全体結果と前回調査との比較》



【属性別にみた特徴】

性別にみると、「その他」を除いて、男性は「公共の公園、緑地、広場」が最も多く、次いで「自宅または自宅敷地内」、「公立のスポーツ施設」となっており、女性は「自宅または自宅敷地内」が最も多く、次いで「公共の公園、緑地、広場」、「民間のスポーツ施設」となっている。

年齢別にみると、18・19歳は「学校の運動場や体育館、武道場」が最も多く、20歳代から40歳代の年齢層は、「自宅または自宅敷地内」が最も多く、50歳代以上では「公共の公園、緑地、広場」が最も多くなっている。

運動・スポーツ頻度別にみると、いずれも「その他」を除いて、「公共の公園、緑地、広場」が多い傾向となっており、次いで「自宅または自宅敷地内」が多くなっている。

《属性別に見た運動・スポーツを行った場所》

単位∶%		サンプル数	(トレーニングジム等) 民間のスポーツ施設	アスレチック施設(ボウリング場等)民間のアミューズメント施設・	(体育館やグラウンド等)公共のスポーツ施設	学校内の運動場や体育館、武道場	公共の公園、緑地、広場	自宅または自宅敷地内	職場または職場敷地内	その他
	全体	801	13.1	5.2	13.0	4.4	31.2	25.7	7.4	19.9
性	男性	358	12.6	4.7	13.1	5.3	36.6	17.9	8.4	22.1
別	女性	422	13.7	5.7	13.3	3.8	26.1	32.2	6.4	18.0
	18歳・19歳	19	10.5	0.0	15.8	52.6	15.8	0.0	5.3	15.8
	20歳代	51	7.8	17.6	9.8	9.8	21.6	31.4	11.8	13.7
年	30歳代	67	14.9	6.0	9.0	7.5	25.4	31.3	10.4	7.5
龄	40歳代	116	17.2	5.2	15.5	2.6	27.6	31.9	6.0	19.0
別	50歳代	144	13.9	4.9	4.9	3.5	28.5	24.3	11.8	18.8
	60歳代	149	12.1	4.0	12.8	1.3	36.2	20.1	8.7	23.5
	70歳代以上	251	12.4	4.0	18.3	2.0	35.5	26.3	3.2	23.1
運	週に3日以上	323	13.0	2.8	11.8	5.0	28.8	28.2	10.5	19.5
動 頻・	週に1~2日	253	12.6	4.0	17.8	4.0	33.2	24.9	5.1	17.8
度ス	月に1~3日	112	17.0	6.3	9.8	4.5	33.0	16.1	4.5	25.9
別ポート	3ヶ月に1~2日	63	6.3	11.1	9.5	3.2	34.9	23.8	7.9	22.2
່ ຶ່ນ	年に1~3日	52	13.5	17.3	3.8	3.8	21.2	25.0	3.8	13.5

10 運動・スポーツを行わなかった理由

問9 問5で「4.~6.」を選択された方におたずねします。あなたが運動やスポーツをあまり行わなかったのはどのような理由からですか。あてはまる番号すべてを選択してください。

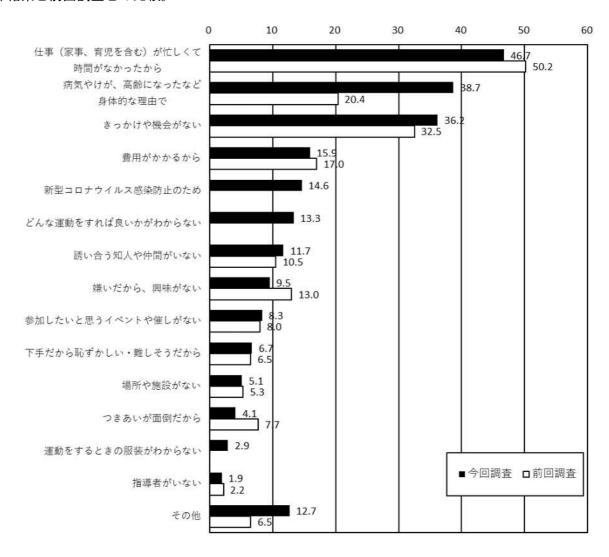
【全体結果】

運動・スポーツを行わなかった理由については、「仕事(家事、育児を含む)が忙しくて時間がなかったから」が46.7%と最も多く、次いで「病気やけが、高齢になったなど身体的な理由で」が38.7%、「きっかけや機会がない」が36.2%となっている。

【 前回調査との比較 】 ※前回調査と設問数が違うため、比較できる種類のみ表記している

理由の第1位は、前回調査と同じく「仕事(家事・育児)が忙しくて時間がなかったから」となっており、第2位以下の理由については前回調査とほぼ同様の傾向となっている。また、「病気やけが、高齢になったなど身体的な理由で」が前回調査より18.3ポイント増加している。

《全体結果と前回調査との比較》



【属性別にみた特徴】

性別にみると、男性は「病気やけが、高齢になったなど身体的な理由で」が最も多く、次いで「仕事 (家事、育児を含む)が忙しくて時間がなかったから」となっており、女性は「仕事(家事、育児を含む)が忙しくて時間がなかったから」が最も多くなっており、次いで「きっかけや機会がない」となっており、上位3位までが同じ理由となっている。

年齢別にみると、70歳代以上を除いて、いずれの年齢層も「仕事(家事、育児を含む)が忙しくて時間がなかったから」が最も多くなっている。特に30歳代は58.1%、40歳代は63.9%と高い割合となっている。

70 歳代以上は全ての回答者が「病気やけが、高齢になったなど身体的な理由で」と回答している。

《属性別に見た運動・スポーツを行わなかった理由》

単位: %		サンプル数	忙しくて時間がなかったから仕事(家事、育児を含む)が	など身体的な理由で病気やけが、高齢になった	きっかけや機会がない	誘い合う知人や仲間がいない	嫌いだから、興味がない	場所や施設がない	費用がかかるから	つきあいが面倒だから	指導者がいない	難しそうだから下手だから恥ずかしい・	催しがないを思うイベントや	感染防止のため新型コロナウイルス	わからないどんな運動をすれば良いかが	わからない運動をするときの服装が	その他
	全体	315	46.7	38.7	36.2	11.7	9.5	5.1	15.9	4.1	1.9	6.7	8.3	14.6	13.3	2.9	12.7
性	男性	118	37.3	46.6	35.6	10.2	5.1	4.2	14.4	3.4	1.7	2.5	7.6	12.7	8.5	2.5	17.8
別	女性	188	52.7	35.1	36.7	12.8	11.7	5.9	17.0	4.3	2.1	9.6	9.0	15.4	17.0	3.2	10.1
	18歳・19歳	1	100.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	20歳代	21	47.6	4.8	61.9	19.0	9.5	4.8	4.8	0.0	0.0	9.5	4.8	14.3	19.0	9.5	0.0
年	30歳代	43	58.1	2.3	44.2	9.3	18.6	0.0	11.6	4.7	2.3	4.7	4.7	7.0	20.9	4.7	2.3
齢	40歳代	61	63.9	9.8	41.0	9.8	16.4	8.2	19.7	9.8	3.3	13.1	13.1	21.3	19.7	4.9	8.2
別	50歳代	49	51.0	16.3	34.7	10.2	6.1	6.1	26.5	0.0	0.0	6.1	8.2	8.2	6.1	2.0	12.2
	60歳代	50	56.0	38.0	40.0	16.0	10.0	0.0	18.0	2.0	0.0	4.0	10.0	12.0	16.0	2.0	16.0
	70歳代以上	85	18.8	100.0	23.5	11.8	1.2	8.2	10.6	4.7	3.5	4.7	7.1	18.8	7.1	0.0	22.4

11 運動・スポーツを行うきっかけ

問 10 どのようなきっかけがあれば、あなたは運動やスポーツを行いますか(続けますか)。 あてはまる番号すべてを選択してください。

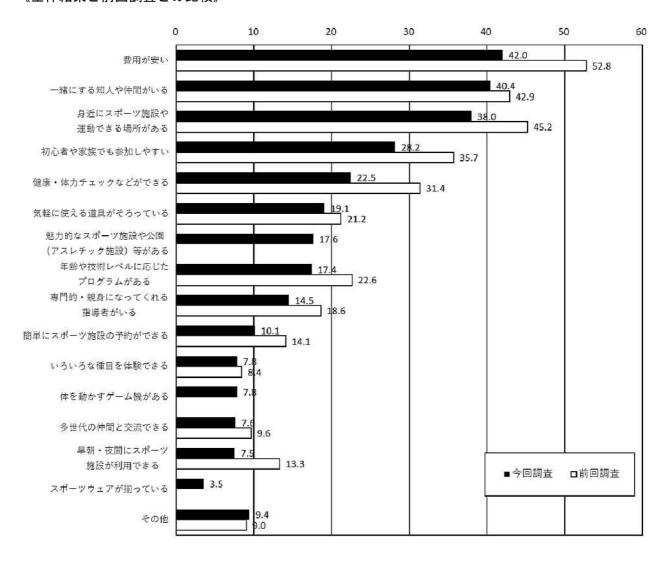
【全体結果】

運動・スポーツを行うきっかけについては、「費用が安い」が 42.0%と最も多く、次いで「一緒にする知人や仲間がいる」が 40.4%、「身近にスポーツ施設や運動できる場所がある」が 38.0%となっている。

【 前回調査との比較 】※前回調査と設問数が違うため、比較できる種類のみ表記している

理由の第1位は、前回調査と同じく「費用が安い」となっており、上位3位までが同じ理由となっている。

《全体結果と前回調査との比較》



【属性別にみた特徴】

性別にみると、男女ともに「費用が安い」、「一緒にする知人や仲間がいる」、「身近にスポーツ施設や運動できる場所がある」が多くなっているが、「費用が安い」が女性は男性より 9.2 ポイント高くなっている。また、「初心者や家族でも参加しやすい」が女性は男性より 5.4 ポイント高くなっている。

年齢別にみると、30歳代から60歳代の年齢層は、「費用が安い」が最も多く、18・19歳、20歳代、70歳代以上では「一緒にする仲間がいる」が最も多くなっている。

運動・スポーツ頻度別にみると、いずれも「費用が安い」と「一緒にする知人や仲間がいる」が多い 傾向となっているが、全体として、運動・スポーツ頻度別による、大きな違いは見られなかった。

《属性別にみた運動・スポーツを行うきっかけ》

単位: %		サンプル数	一緒にする知人や仲間がいる	者 的 が・	場 ス 所 ポ	利用できる早朝・夜間にスポーツ施設が	いろいろな種目を体験できる	プログラムがある年齢や技術レベルに応じた	初心者や家族でも参加しやすい	健康・体力チェックなどができる	(アスレチック施設)等がある魅力的なスポーツ施設や公園	費用が安い	気軽に使える道具がそろっている	多世代の仲間と交流できる	予約ができる簡単にスポーツ施設の	スポーツウェアが揃っている	体を動かすゲーム機がある	その他
	全体	1016	40.4	14.5	38.0	7.5	7.8	17.4	28.2	22.5	17.6	42.0	19.1	7.6	10.1	3.5	7.8	9.4
性	男性	425	40.2	13.2	39.5	8.9	6.6	14.1	25.4	22.4	18.8	37.4	20.0	8.9	9.6	3.5	6.6	9.9
別	女性	562	41.1	16.0	37.7	6.8	8.9	20.8	30.8	23.0	16.7	46.6	19.0	6.8	10.9	3.7	8.4	8.7
	18歳・19歳	20	60.0	5.0	25.0	5.0	15.0	0.0	20.0	10.0	15.0	15.0	15.0	0.0	10.0	5.0	20.0	15.0
	20歳代	57	61.4	12.3	38.6	12.3	10.5	12.3	26.3	21.1	21.1	42.1	17.5	10.5	10.5	8.8	8.8	8.8
年	30歳代	93	40.9	16.1	35.5	12.9	7.5	6.5	34.4	9.7	22.6	46.2	20.4	3.2	15.1	3.2	12.9	11.8
齢	40歳代	155	38.1	9.7	33.5	10.3	9.0	14.2	34.2	27.7	21.3	51.0	20.6	3.9	15.5	3.2	7.7	10.3
別	50歳代	169	39.1	16.6	44.4	8.3	8.9	17.2	33.7	23.1	14.2	53.3	24.3	5.3	8.3	3.6	7.7	10.1
	60歳代	183	45.9	21.9	47.0	10.4	8.7	30.1	32.8	30.1	24.0	47.5	19.1	9.3	13.7	3.8	8.2	6.0
	70歳代以上	326	35.0	12.6	34.4	2.1	5.5	17.8	19.9	20.2	12.3	31.0	16.6	11.0	5.5	2.8	5.2	9.2
運動	週に3日以上	322	41.9	16.1	42.9	8.4	9.0	16.8	26.7	24.8	18.6	41.9	20.5	9.0	9.6	3.1	5.3	8.4
頻・	週に1~2日	253	43.5	15.8	45.5	6.3	9.5	21.7	30.8	22.1	20.2	46.6	22.5	8.7	12.3	3.6	8.3	4.0
度ス	月に1~3日	112	51.8	17.0	44.6	12.5	9.8	17.0	34.8	27.7	18.8	48.2	22.3	8.0	16.1	8.9	13.4	7.1
別ポー	3ヶ月に1~2日	63	49.2	19.0	34.9	6.3	9.5	17.5	28.6	25.4	22.2	46.0	20.6	7.9	12.7	0.0	11.1	9.5
Ÿ	年に1~3日	51	43.1	3.9	33.3	7.8	3.9	13.7	29.4	21.6	21.6	52.9	19.6	5.9	9.8	0.0	13.7	15.7

12 運動・スポーツに関する情報入手

問 11 あなたにとって、必要な運動やスポーツに関する情報は、何から得ていますか。あてはまる番号 すべてを選択してください。

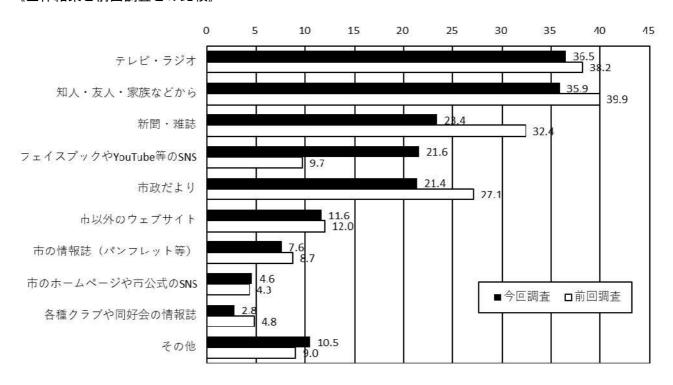
【全体結果】

運動・スポーツに関する情報入手については、「テレビ・ラジオ」が 36.5%と最も多く、次いで「知人・友人・家族などから」が 35.9%、「新聞・雑誌」が 23.4%となっている。

【前回調査との比較】

上位 3 位は前回調査と変わらないが、前回調査と比較して、「新聞・雑誌」が 9.0 ポイント、「市政だより」が 5.7 ポイント減少している。また、「フェイスブックや Y o u T u b e 等の S N S J が 11.9 ポイント増加している。

《全体結果と前回調査との比較》



【属性別にみた特徴】

性別にみると、男性は「テレビ・ラジオ」が36.9%と最も多くなっており、女性は「友人・知人・家族などから」が37.0%と最も多く、男性より1.9ポイント高くなっている。

年齢別にみると、年齢層が低くなるにつれて、「フェイスブックやYouTube等のSNS」が多くなり、年齢層が高くなるにつれて、「テレビ・ラジオ」「新聞・雑誌」「市政だより」が多くなる傾向となっている。なお、18歳・19歳では「テレビ・ラジオ」が最も多くなっている。また、全年齢とも「友人・知人・家族などから」が多い傾向となっている。

《属性別にみた運動・スポーツに関する情報入手》

単位:%		サンプル数	新聞•雜誌	テレビ・ラジオ	市政だより	市の情報誌(パンフレット等)	市公式のSNS	市以外のウェブサイト	YouTube等のSNSフェイスブックや	各種クラブや同好会の情報誌	友人・知人・家族などから	その他
	全 体	1016	23.4	36.5	21.4	7.6	4.6	11.6	21.6	2.8	35.9	10.5
性	男性	425	28.5	36.9	17.6	4.9	5.2	12.2	21.4	2.1	35.1	13.9
別	女性	562	19.8	36.1	24.4	9.6	4.4	10.3	22.2	3.4	37.0	7.8
	18歳・19歳	20	0.0	45.0	0.0	0.0	5.0	0.0	35.0	0.0	35.0	20.0
	20歳代	57	10.5	24.6	1.8	0.0	0.0	8.8	70.2	1.8	38.6	8.8
年	30歳代	93	5.4	23.7	6.5	5.4	7.5	22.6	37.6	0.0	36.6	11.8
龄	40歳代	155	13.5	33.5	12.9	5.8	5.8	16.8	34.2	0.6	34.2	12.9
別	50歳代	169	23.1	38.5	16.6	4.7	7.1	17.8	29.0	1.8	34.9	10.1
	60歳代	183	29.5	43.2	32.8	8.7	4.9	12.0	12.0	2.7	37.7	8.7
	70歳代以上	326	33.1	38.3	30.4	11.7	2.8	2.5	4.0	5.5	36.8	9.8

13 競技会場でのスポーツ観戦

問 12 あなたは、この 1 年間、直接、競技会場 (PayPay ドームなど市外の会場も含む) でスポーツの試合を観戦しましたか。

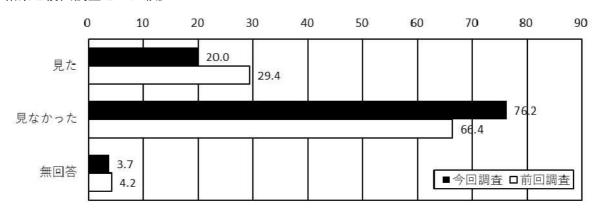
【全体結果】

1年間の競技会場でのスポーツ観戦については、「見た」が 20.0%、「見なかった」が 76.2%となって いる。

【前回調査との比較】

1年間の競技会場でのスポーツ観戦の割合は、「見た」が前回調査より 9.4 ポイント減少、「見なかった」が 9.8 ポイント増加となっている。

《全体結果と前回調査との比較》



【 属性別にみた特徴 】

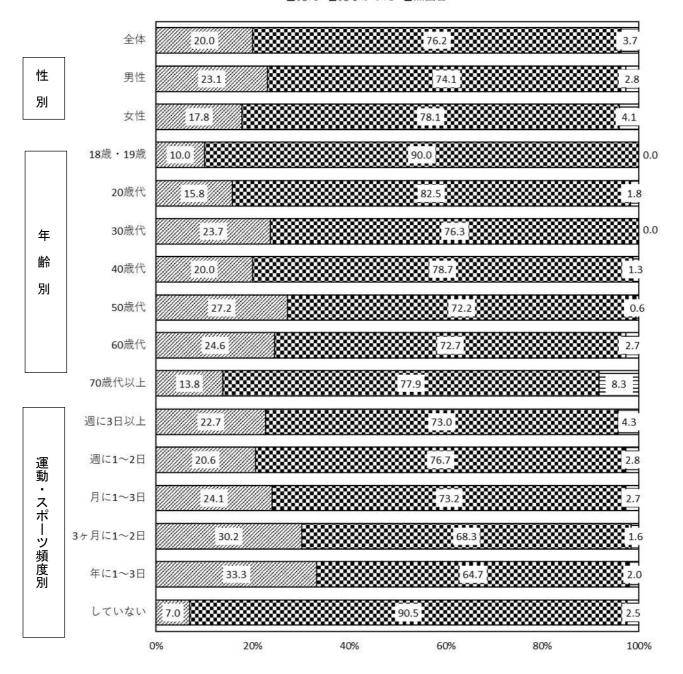
性別にみると、男性は「見た」が 23.1%、女性は「見た」が 17.8%と、男性の方が 5.3 ポイント多くなっている。

年齢別にみると、「18歳・19歳」「20歳代」「70歳代以上」で、「見た」が全体結果を下回っている。

運動・スポーツ頻度別にみると、「していない」のみが 7.0%と全体結果を 13.0 ポイント下回り、そのほかの頻度についてはいずれも全体結果を上回っている。「見た」は「年に $1\sim3$ 日」が 33.3%と最も多く、次いで「3 か月に $1\sim2$ 日」が 30.2%となっており、「していない」を除き、頻度が低いほど高い傾向にある。

《属性別にみる競技会場でのスポーツ観戦》

☑見た ■見なかった ■無回答



14 テレビなどでのスポーツ観戦

問 13 あなたは、テレビやインターネット配信などでスポーツの試合を観戦しますか。あてはまる番号 1 つを選択してください。

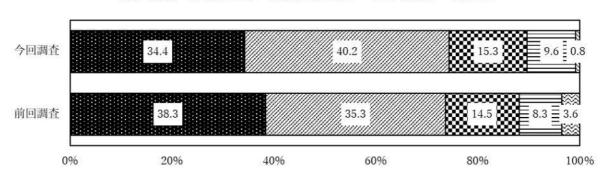
【全体結果】

テレビなどでのスポーツ観戦については、「たまに見る」が 40.2%と最も多く、次いで「よく見る」が 34.4%となっており、合計した観戦率は 74.6%となっている。

【前回調査との比較】

テレビなどでのスポーツ観戦の割合は、「よく見る」が前回調査より 3.9 ポイント減少に対して、「たまに見る」が 4.9 ポイント増加しており、合計した観戦率は、前回の 73.6%に対して 1.0 ポイントの増加であった

《全体結果と前回調査との比較》



■よく見る ②たまに見る ■ほとんど見ない ■全く見ない ⑤無回答

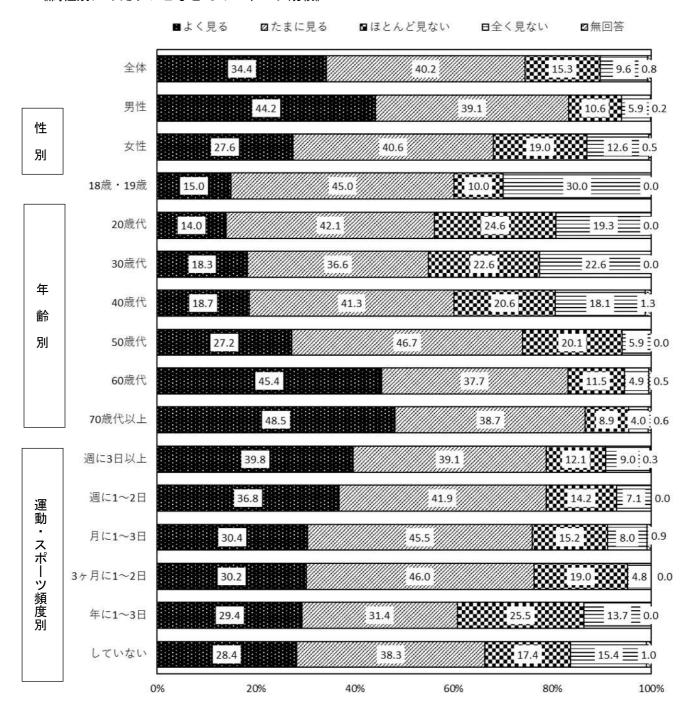
【 属性別にみた特徴 】

性別にみると、男性は「よく見る」が 44.2%で、「たまに見る」の 39.1%を合計した観戦率は 83.3% となっている。女性は「よく見る」が 34.4%で、「たまに見る」の 40.2%を合計した観戦率は 74.6%と、男性よりは少ないものの、7割近くが観戦している。

年齢別にみると、合計した観戦率は70歳代以上が87.2%と最も多くなっており、年齢層が高くなるにつれて、観戦率が高くなる傾向となっている。

運動・スポーツ頻度別にみると、「週に3日以上」の「よく見る」が39.8%と最も多く、頻度が低くなるにつれて、観戦率が低くなる傾向となっている。

《属性別にみたテレビなどでのスポーツ観戦》



15 スポーツ観戦の意向

問 14 あなたは、スポーツの試合を、直接、競技会場で観戦したいと思いますか。あてはまる番号 1 つを 選択してください。

【全体結果】

• *-----

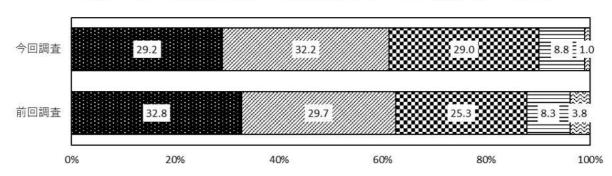
スポーツ観戦の意向については、「どちらかといえば見たい」が 32.2%、次いで「見たい」が 29.2% となっており、合計した観戦に興味がある人は 61.4%となっている。

【前回調査との比較】

「見たい」が 3.6 ポイント減少し、「どちらかといえば見たい」と合計した観戦に興味がある人は 1.1 ポイント減少している。

《全体結果と前回調査との比較》





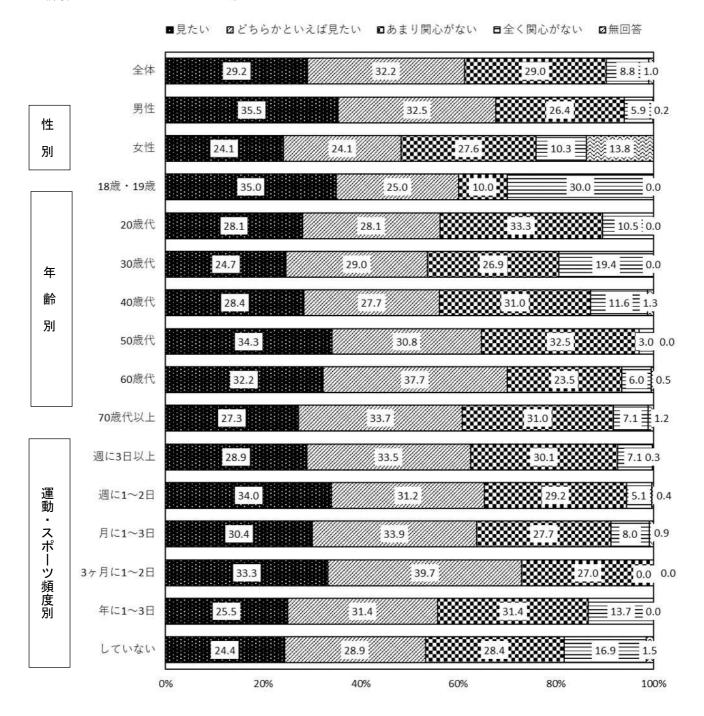
【 属性別にみた特徴 】

性別にみると、合計した観戦に興味がある人は、男性が 68.9%、女性が 57.9%と、男性の方が 11.0 ポイント高くなっている。

年齢別にみると、合計した観戦に興味がある人は、50歳代が69.1%と最も多く、20歳代が54.2%と最も少なく、年齢層が高くなるにつれて、観戦に興味がある人の割合が高くなる傾向となっている。

運動・スポーツ頻度別にみると、頻度が低くなるにつれて、観戦に興味がある人の割合が低くなる傾向となっている。

《属性別にみたスポーツの意向》



16 観戦したいスポーツ

問 15 問 14 で 1. または 2. を選択された方におたずねします。直接、競技会場で観戦したい種目についてあてはまる番号すべてを選択してください。

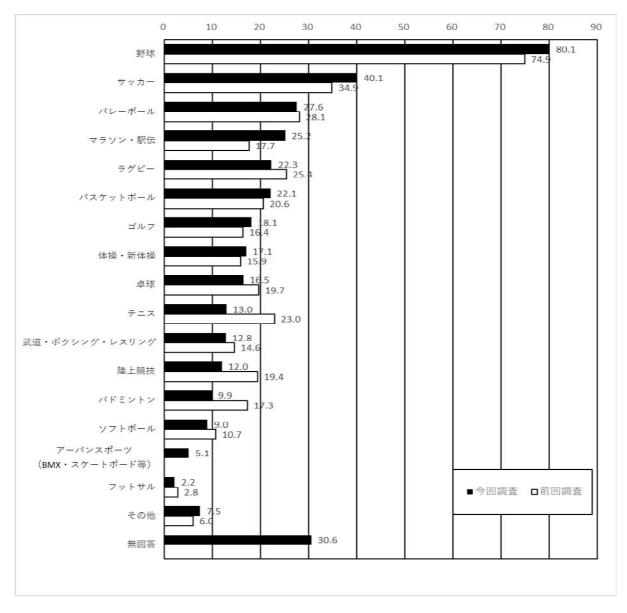
【全体結果】

観戦したいスポーツについては、「野球」が 80.1%と最も多く、次いで「サッカー」が 40.1%、「バレーボール」が 27.6%となっている。

【 前回調査との比較 】 ※前回調査と設問数が違うため、比較できる種類のみ表記している

上位3位は前回調査と変わらないが、「野球」「サッカー」ともに、5.2ポイント高くなっている。

《全体結果と前回調査との比較》



【 属性別にみた特徴 】

性別、年齢別からみても、いずれも観戦したいスポーツは「野球」が高い割合となっている。

《属性別にみた観戦したいスポーツ》

単位:%		サンプル数	野球	ソフトボール	サッカー	フットサル	ラグビー	バレーボール	バスケットボール	テニス	バドミントン	卓球	ゴルフ	体操・新体操	マラソン・駅伝	陸上競技	武道・ボクシング・レスリング	(BMX・スケートボード等)アーバンスポーツ	
	全 体	624	80.1	9.0	40.1	2.2	22.3	27.6	22.1	13.0	9.9	16.5	18.1	17.1	25.2	12.0	12.8	5.1	7.5
性	男性	289	87.5	13.5	45.3	2.4	26.6	20.1	19.7	10.0	7.3	14.5	30.4	10.7	29.1	13.1	19.4	4.8	5.9
別	女性	321	73.8	5.3	35.8	1.9	18.1	34.9	24.3	15.6	12.1	19.0	7.2	23.7	21.2	11.5	6.9	4.7	8.4
	18歳・19歳	12	41.7	0.0	33.3	0.0	8.3	50.0	58.3	8.3	8.3	8.3	0.0	0.0	8.3	0.0	0.0	8.3	0.0
	20歳代	32	81.3	6.3	50.0	6.3	15.6	34.4	37.5	25.0	6.3	12.5	21.9	6.3	3.1	9.4	9.4	9.4	6.3
年	30歳代	50	74.0	4.0	50.0	4.0	10.0	20.0	38.0	14.0	12.0	4.0	12.0	6.0	6.0	0.0	6.0	6.0	16.0
齢	40歳代	87	74.7	9.2	49.4	1.1	21.8	29.9	31.0	9.2	16.1	11.5	13.8	13.8	16.1	10.3	10.3	6.9	4.6
別	50歳代	110	86.4	8.2	48.2	5.5	24.5	25.5	20.9	11.8	9.1	11.8	18.2	16.4	18.2	11.8	15.5	9.1	7.3
	60歳代	128	81.3	8.6	35.2	1.6	29.7	21.9	20.3	12.5	9.4	17.2	19.5	21.1	23.4	17.2	17.2	3.1	6.3
	70歳代以上	199	82.4	12.1	31.7	0.5	21.1	31.2	11.6	14.1	8.5	25.6	21.6	22.6	43.7	14.1	12.6	2.5	8.0

17 運動・スポーツ実施にかける費用

問 16 あなたは、運動やスポーツのために1年間にどの程度費用(スポーツ用品購入費、クラブ会費、施設 使用料、交通費・宿泊費など)をかけていますか。あてはまる番号1つを選択してください。

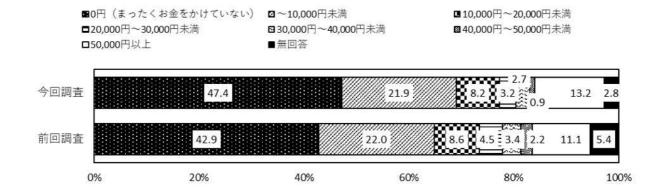
【全体結果】

運動・スポーツ実施にかける費用については、 $\lceil 0 \mid \exists 1.9\%$ (まったくお金をかけていない)」が 47.4%と最も高く、次いで $\lceil \sim 10,000 \mid \exists 1.9\%$ 、 $\lceil 50,000 \mid \exists 1.2\%$ となっている。

【前回調査との比較】

順位は前回調査と変わらないが、 $\lceil 0$ 円(まったくお金をかけていない)」が 4.5 ポイント増加しており、 $\lceil 50,000$ 円以上」も 2.1 ポイント増加している。

《全体結果と前回調査との比較》

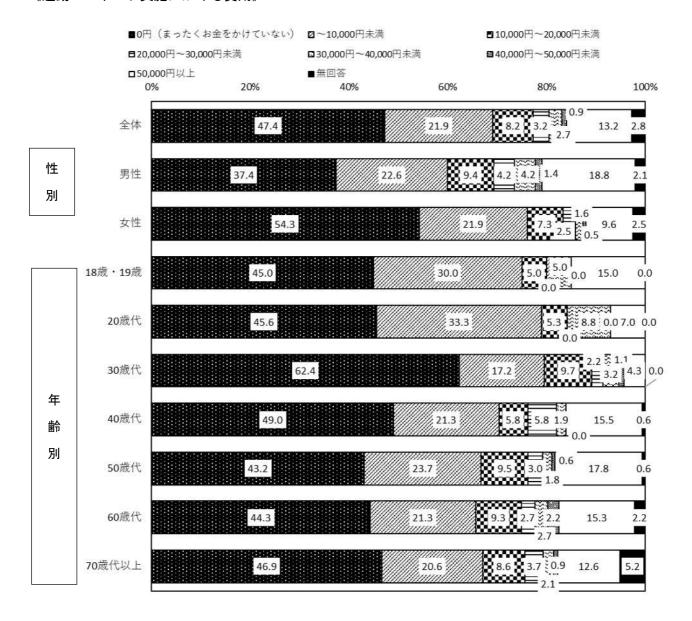


【属性別にみた特徴】

性別にみると、男女ともに「0円(まったくお金をかけていない)」が最も多いが、女性の方が16.9ポイント高くなっている。

年齢別にみると、いずれの年齢層も「0円(まったくお金をかけていない)」と「 \sim 10,000円未満」を合計して6割から7割となっている。

《運動・スポーツ実施にかける費用》



18 スポーツ観戦にかける費用

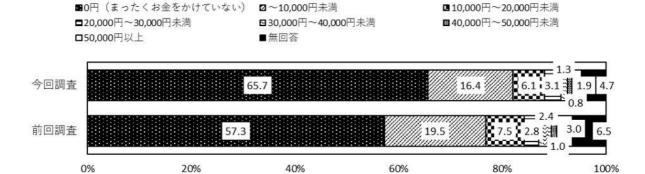
問 17 あなたは、直接、競技会場でスポーツを観戦するために 1 年間にどの程度費用 (チケット購入費、 交通費・宿泊費など)をかけていますか。あてはまる番号 1 つを選択してください。

【全体結果】

スポーツ観戦にかける費用については、 $\lceil 0 \mid \exists 1 \mid \exists$

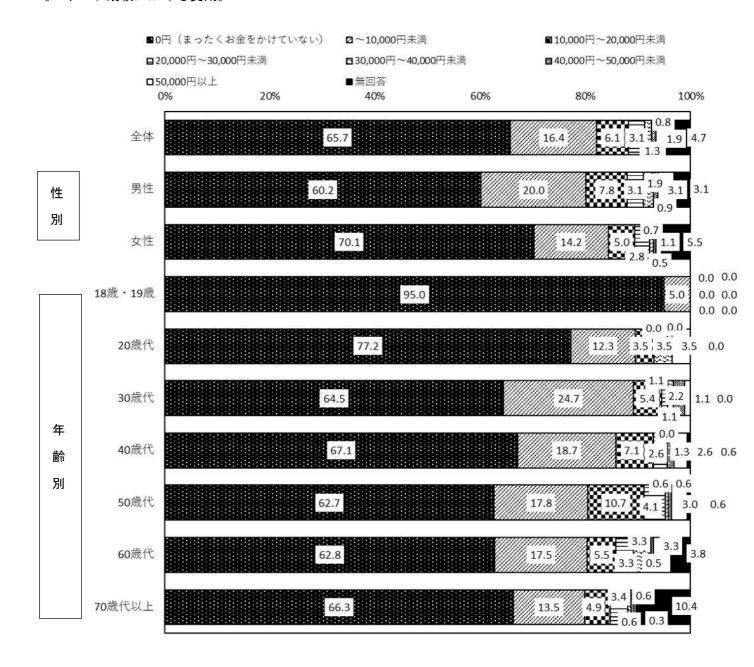
【前回調査との比較】

順位は前回調査と変わらないが、「0円(まったくお金をかけていない)」が8.4ポイント増加しており、スポーツ観戦にかける費用については減少傾向にある。



性別、年齢別にみても、いずれも「0円(まったくお金をかけていない)」が最も多く、特に20歳代以下は高い割合となっている。

《スポーツ観戦にかける費用》



19 総合型地域スポーツクラブの認知度

問 18 あなたは、地域住民の主体的な運営による非営利組織として、身近な地域で、子供から高齢者まで、様々な種目を、それぞれの志向・レベルに合わせてスポーツに親しむ機会を提供する「総合型地域スポーツクラブ」を知っていますか。あてはまる番号 1 つを選択してください。

【全体結果】

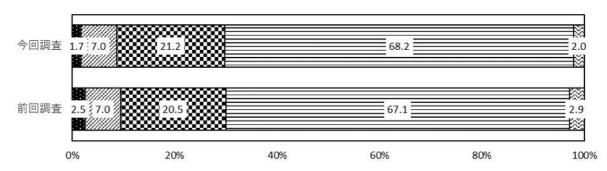
総合型地域スポーツクラブの認知度については、「知らない」が 68.2%と最も多く、次いで「聞いたことはあるが、あまり内容は知らない」が 21.2%となっている。

【前回調査との比較】

総合型地域スポーツクラブの認知度は、前回調査とあまり差がない比率となっている。

《全体結果と前回調査との比較》

■よく知っている☑ある程度知っている■聞いたことがあるが、あまり内容は知らない■知らない◎無回答

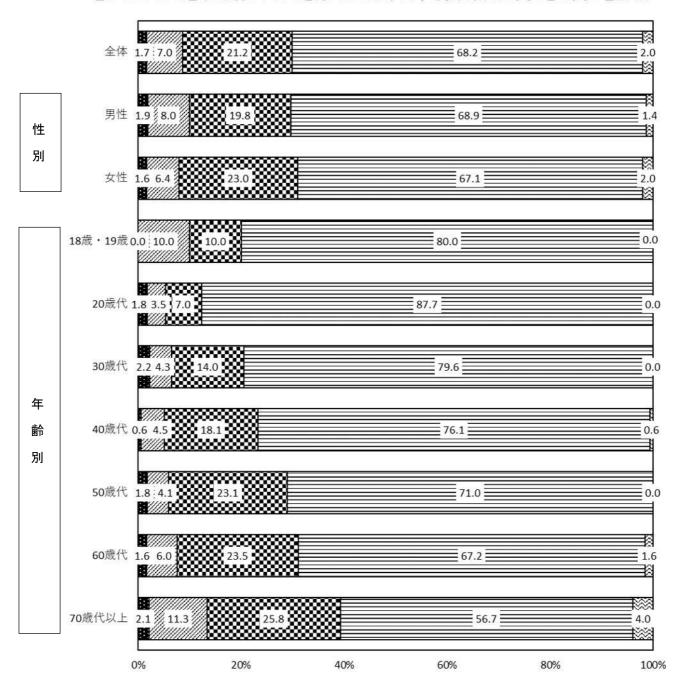


性別にみると、男女ともにあまり差がない比率となっている。

年齢別にみると、18歳・19歳を除き、年齢層が低くなるにつれて、認知度が低くなる傾向となっている。

《属性別にみた総合型地域スポーツクラブの認知度》

■よく知っている☑ある程度知っている□聞いたことがあるが、あまり内容は知らない日知らない☑無回答



20 総合型地域スポーツクラブへの関心

問 19 あなたは、総合型地域スポーツクラブに参加したいと思いますか。あてはまる番号 1 つを選択してください。

【全体結果】

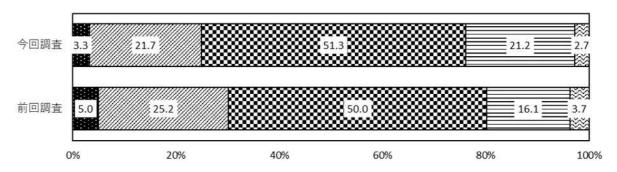
総合型地域スポーツクラブへの関心については、「あまり関心がない」が 51.3%と最も多く、次いで「どちらかといえば参加したい」が 21.7%となっている。

【前回調査との比較】

総合型地域スポーツクラブに参加したい人の割合は、5.2ポイント低くなっている。

《全体結果と前回調査との比較》

■参加したい 20 どちらかといえば参加したい □あまり関心がない 日全く関心がない 20 無回答

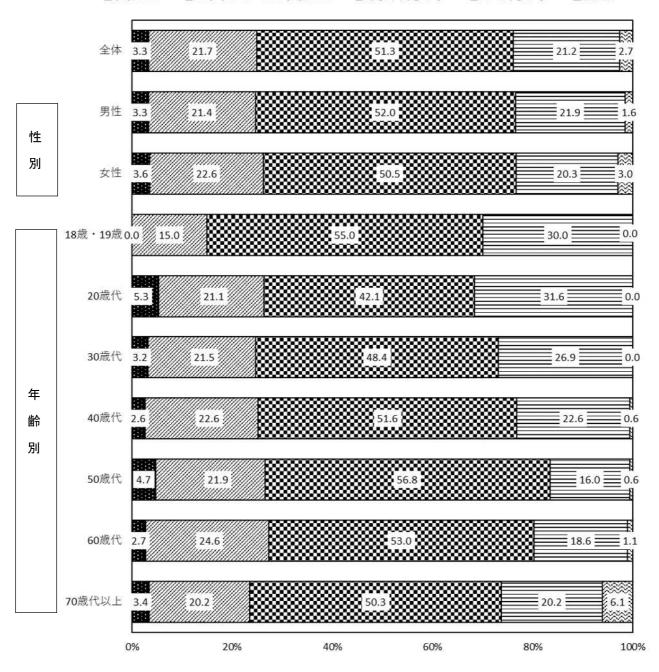


性別にみると、男女ともに「参加したい」と「どちらかといえば参加したい」を合計した関心がある 人の割合は、あまり差がない比率となっている。

年齢別にみると、合計した関心がある人の割合は、60歳代が27.3%と最も多いものの、各年齢別においても、あまり差がない比率となっている。

《総合型地域スポーツクラブへの関心》

■参加したい ②どちらかといえば参加したい □あまり関心がない 日全く関心がない ②無回答



21 ボランティア活動の状況

問 20 あなたは、この 1 年間に、スポーツの指導やスポーツ大会の運営などスポーツに関するボランティア活動を行いましたか。あてはまる番号 1 つを選択してください。

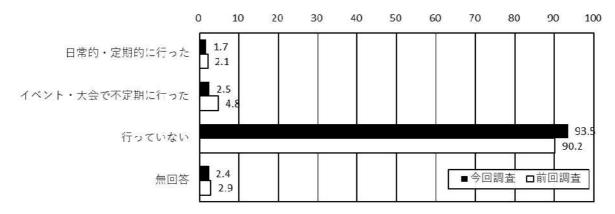
·

【全体結果】

ボランティア活動の状況については、「行っていない」が93.5%となっている。

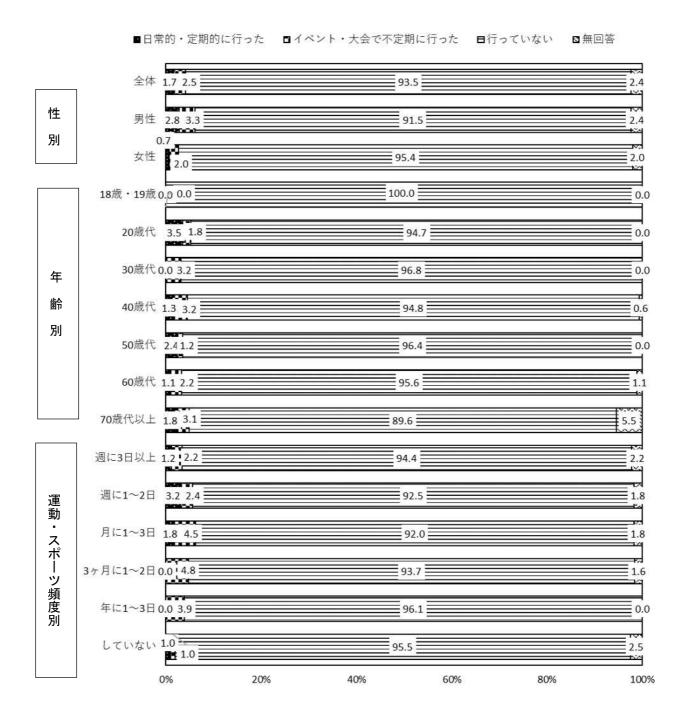
【前回調査との比較】

ボランティア活動の状況は、前回調査とあまり差がない比率となっている。



性別、年齢別、運動・スポーツ頻度別にみても、あまり差がない比率となっている。

《属性別にみたボランティア活動の状況》



22 ボランティア活動への参加意向

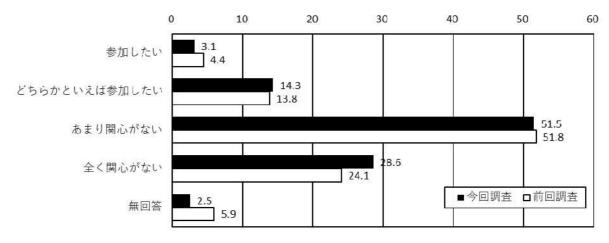
問 21 あなたは、スポーツの指導やスポーツ大会の運営などボランティア活動に参加したいと思いますか。 あてはまる番号 1 つを選択してください。

【全体結果】

ボランティア活動への参加意向については、「あまり関心がない」が 51.5%と最も多く、次いで「全く関心がない」が 28.6%となっている。

【前回調査との比較】

ボランティア活動への参加意向については、前回調査とあまり差がない比率となっているが、「全く 関心がない」が 4.5 ポイント増加している。



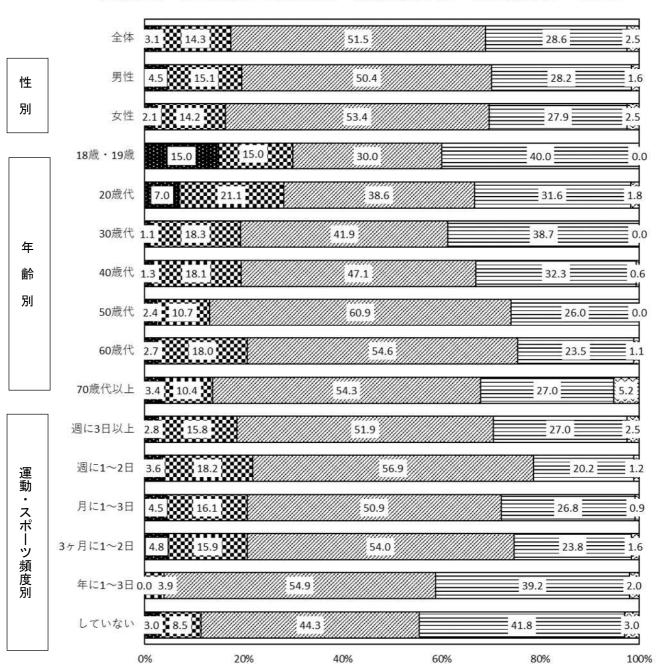
性別にみると、男女ともにあまり差がない比率となっている。

年齢別にみると、18歳・19歳の「参加したい」が15.0%と最も多く、次いで20歳代となっており、 年齢層の低い方が多くなっている。

運動・スポーツの頻度別にみると、「年に 1~3 日」「していない」においては、関心がない人が多くなっている。

《属性別にみたボランティア活動への参加意向》

■参加したい ■どちらかといえば参加したい ②あまり関心がない □全く関心がない ③無回答



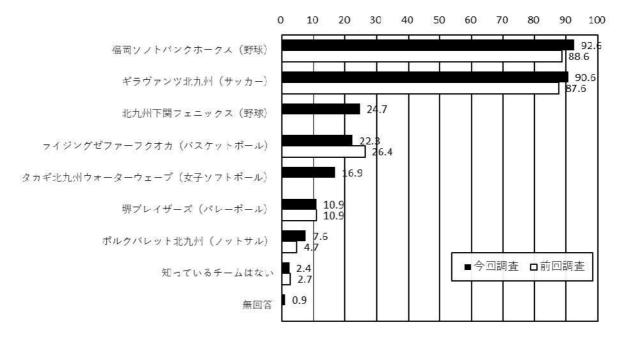
23 「プロスポーツ等」の認知度

問 22 北九州市を本拠地、もしくは準本拠地とするプロスポーツチーム等で知っているチームについて、 あてはまる番号すべてを選択してください。

【全体結果】

プロスポーツ等の認知度については、「福岡ソフトバンクホークス(野球)」が 92.6%と最も多く、次いで「ギラヴァンツ北九州(サッカー)」が 90.6%となっている。

【 前回調査との比較 】 <u>※前回の調査と設問数が違うため、比較できる種類のみ表記している</u> プロスポーツ等の認知度については、前回調査とあまり差が無い比率となっている。



性別・年齢別にみても、いずれも「福岡ソフトバンクホークス (野球)」と「ギラヴァンツ北九州 (サッカー)」の認知度が高く、同程度の割合となっている。

《属性別にみた「プロスポーツ」の認知度》

単位:%		サンプル数	(野球) 福岡ソフトバンクホー クス	ギラヴァンツ北九州(サッカー)	堺ブレイザー ズ (バレーボール)	(バスケットボール) ライジングゼファー フクオカ	(フットサル)ボルクバレット北九州	北九州下関フェニックス(野球)	(女子ソフトボール)タカギ北九州ウォーターウェーブ	知っているチーム はない	無回答
	全 体	1016	92.6	90.6	10.9	22.3	7.6	24.7	16.9	2.4	0.9
性	男性	425	92.5	91.8	14.4	22.4	8.9	29.6	21.6	2.1	0.2
別	女性	562	93.6	90.6	8.9	22.6	6.6	21.5	13.9	2.7	0.4
	18歳・19歳	20	85.0	90.0	0.0	20.0	5.0	5.0	5.0	10.0	0.0
	20歳代	57	98.2	87.7	8.8	19.3	12.3	26.3	14.0	1.8	0.0
年	30歳代	93	91.4	88.2	15.1	23.7	8.6	16.1	10.8	3.2	0.0
蛤	40歳代	155	94.8	94.2	14.8	33.5	9.7	31.6	15.5	1.3	0.0
別	50歳代	169	95.9	98.2	13.0	38.5	8.3	31.4	20.7	0.0	0.0
	60歳代	183	94.0	91.8	12.0	24.0	8.2	25.7	19.1	1.1	1.1
	70歳代以上	326	90.5	87.7	7.7	8.9	5.2	21.8	18.1	4.3	0.3

24 「プロスポーツ等」の観戦

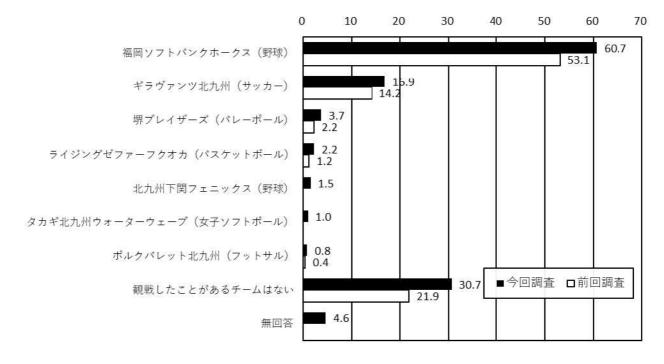
問 23 あなたが、直接、競技会場で観戦したことがあるプロスポーツチーム等について、あてはまる番号 すべてを選択してください。

【全体結果】

「プロスポーツ等」の観戦については、「観戦したことがあるチームはない」の 30.7%を除き、「福岡 ソフトバンクホークス (野球)」が 60.7%と最も多く、次いで「ギラヴァンツ北九州 (サッカー)」が 15.9% となっている。

【 前回調査との比較 】 ※前回の調査と設問数が違うため、比較できる種類のみ表記している

プロスポーツ等の観戦については、前回調査とあまり差が無い比率となっているが、「観戦したことがあるチームはない」が 8.8 ポイント増加、「福岡ソフトバンクホークス(野球)」が 7.6 ポイント増加となっている。



性別、年齢別にみると、「観戦したことがあるチームはない」を除き、いずれも「福岡ソフトバンクホークス (野球)」が最も多く、次いで「ギラヴァンツ北九州 (サッカー)」となっている。なお、18歳・19歳のみ、「ライジングゼファーフクオカ (バスケットボール)」が2番目に多くなっている。

《属性別にみた「プロスポーツ」の観戦》

単位:%		サンプル数	(野球) 福岡ソフトバンクホークス	ギラヴァンツ北九州(サッカー)	堺ブレイザーズ(バレーボール)	(バスケットボール)ライジングゼファーフクオカ	(フットサル)ボルクバレット北九州	北九州下関フェニックス(野球)	(女子ソフトボール)タカギ北九州ウォーターウェーブ	観戦したことがあるチームはない	無回答
	全 体	1016	60.7	16.9	3.7	2.2	0.8	1.5	1.0	30.7	4.6
性	男性	425	65.4	20.5	2.8	2.1	0.7	2.1	1.2	27.1	2.8
別	女性	562	58.5	14.4	4.6	2.3	0.9	1.1	0.9	33.1	4.8
	18歳・19歳	20	50.0	5.0	0.0	10.0	0.0	0.0	0.0	45.0	0.0
	20歳代	57	57.9	24.6	3.5	7.0	5.3	1.8	0.0	35.1	0.0
年	30歳代	93	60.2	18.3	4.3	6.5	0.0	1.1	2.2	34.4	0.0
歯令	40歳代	155	63.9	24.5	4.5	1.9	0.6	1.3	0.0	27.1	3.9
別	50歳代	169	76.3	18.3	4.1	1.8	0.6	1.8	0.0	20.7	1.2
	60歳代	183	65.6	16.4	3.8	2.2	1.1	0.0	1.1	26.8	3.3
	70歳代以上	326	51.2	12.3	3.4	0.0	0.3	2.5	1.8	38.0	7.4

25 国際大会・全国大会への関心

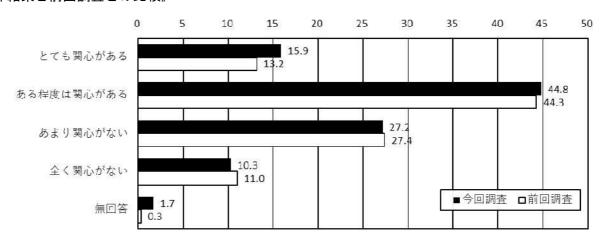
問 24 市内で大規模なスポーツ国際大会・全国大会が開催されることについて、あてはまる番号 1 つを 選択してください。

【全体結果】

国際大会・全国大会への関心については、「ある程度は関心がある」が44.8%と最も多く、次いで「あまり関心がない」が27.2%となっている。

【前回調査との比較】

国際大会・全国大会への関心については、前回調査とあまり差が無い比率となっているが、「とても関心がある」が 2.7 ポイント増加している。

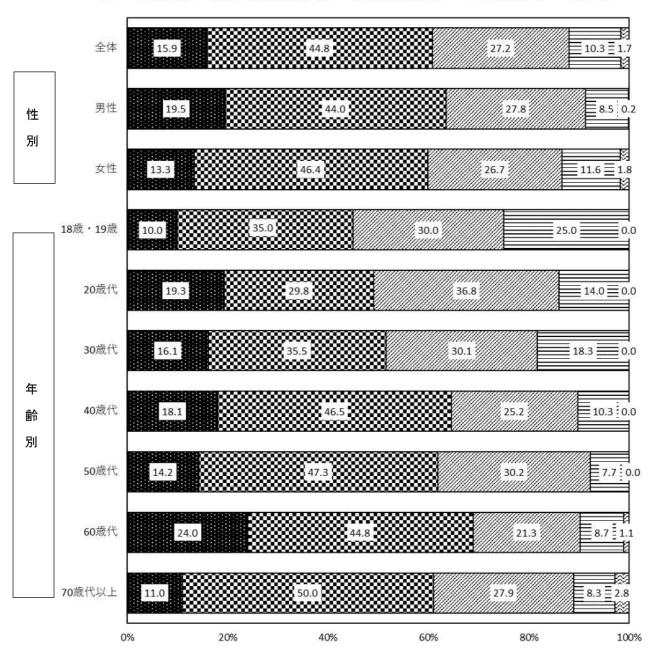


性別にみると、男性の方が「とても関心がある」と「ある程度関心がある」を合計した国際大会・全国大会への関心が、3.8 ポイント高くなっている。

年齢別にみると、合計した関心がある人の割合は、40歳代と60歳代が高く、40歳代より年齢層が低くなるにつれて、関心がある人の割合が低くなる傾向となっている。

《属性別にみた国際大会・全国大会への関心》

■とても関心がある ■ある程度は関心がある □あまり関心がない □全く関心がない □無回答



26 国際大会・全国大会への期待

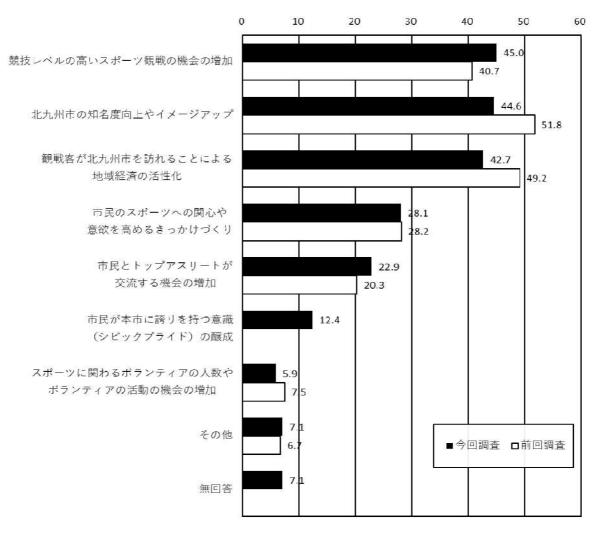
問 25 市内で大規模なスポーツ国際大会・全国大会が開催されることで、あなたが期待することは何ですか。あてはまる番号すべてを選択してください。

【全体結果】

国際大会・全国大会への期待については、「競技レベルの高いスポーツ観戦の機会の増加」が 45.0% と最も多く、次いで「北九州市の知名度向上やイメージアップ」が 44.6%、「観戦客が北九州市を訪れることによる地域経済の活性化」が 42.7%となっている。

【 前回調査との比較 】 ※前回の調査と設問数が違うため、比較できる種類のみ表記している

上位3つは前回調査と変わらないが、「競技レベルの高いスポーツ観戦の機会の増加」が前回より4.3 ポイント増加し、「北九州市の知名度向上やイメージアップ」が7.2ポイント、「観戦客が北九州市を訪れることによる地域経済の活性化」が6.5ポイント減少している。



性別にみると、男性は「競技レベルの高いスポーツ観戦の機会の増加」が 48.9%と最も高くなっており、女性は「観戦客が北九州市を訪れることによる地域経済の活性化」「北九州市の知名度向上やイメージアップ」が 44.3%と最も高くなっている。

年齢別にみると、50歳代以下の年齢層では「競技レベルの高いスポーツ観戦の機会の増加」の割合が、60歳代以上の年齢層では「北九州市の知名度向上やイメージアップ」の割合が最も高くなっている。また、すべての年齢層で「観戦客が北九州市を訪れることによる地域経済の活性化」の割合も比較的に高い傾向となっている。

《属性別にみた国際大会・全国大会への期待》

単位:%		サンプル数	機会の増加競技レベルの高いスポーツ観戦の	高めるきっかけづくり市民のスポーツへの関心や意欲を	機会の増加市民とトップアスリートが交流する	ボランティアの活動の機会の増加スポーツに関わるボランティアの人数や	地域経済の活性化観戦客が北九州市を訪れることによる	イメージアップ北九州市の知名度向上や	(シビックプライド)の醸成市民が本市に誇りを持つ意識	その他	無回答
	全 体	1016	45.0	28.1	22.9	5.9	42.7	44.6	12.4	7.1	7.1
性	男性	425	48.9	29.9	20.9	6.1	41.9	46.8	12.7	7.1	4.7
別	女性	562	42.5	27.8	24.9	6.0	44.3	44.3	12.6	7.1	7.8
	18歳・19歳	20	40.0	15.0	15.0	10.0	15.0	20.0	0.0	35.0	0.0
	20歳代	57	54.4	15.8	19.3	5.3	35.1	43.9	7.0	7.0	1.8
年	30歳代	93	40.9	20.4	23.7	7.5	37.6	31.2	4.3	9.7	1.1
龄 4	40歳代	155	56.1	25.2	31.6	3.9	48.4	41.3	12.9	5.8	0.6
	50歳代	169	51.5	26.0	29.0	7.1	43.2	48.5	13.0	4.7	1.2
	60歳代	183	50.3	37.2	25.7	8.2	49.7	50.8	15.8	6.6	6.0
	70歳代以上	326	34.0	31.3	16.0	4.6	41.7	47.2	14.4	7.1	14.4

27 国際大会(事前キャンプ含む。以下「国際大会等」)の認知度

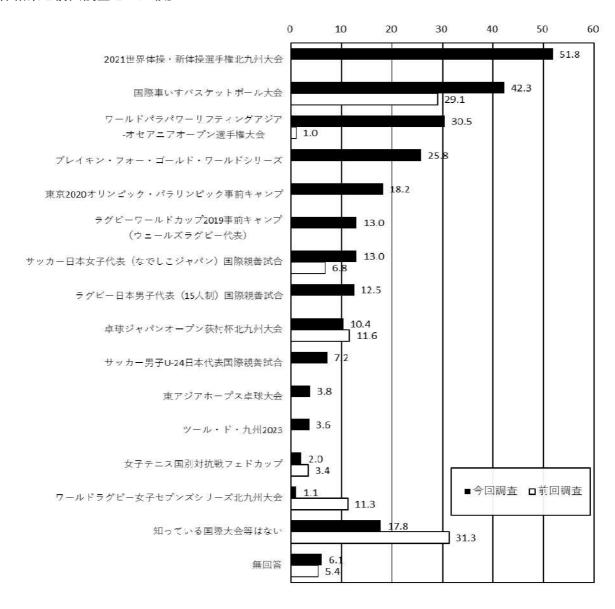
問 26 ここ数年で市内で開催された、もしくは今後開催されるスポーツ国際大会等で知っているものについて、あてはまる番号すべてを選択してください。

【全体結果】

国際大会の認知度については、「2021世界体操・新体操選手権北九州大会」が51.8%と最も多くなっている。次いで「国際車いすバスケットボール大会」が42.3%となっている。

【 前回調査との比較 】 ※前回の調査と設問数が違うため、比較できる種類のみ表記している

国際大会の認知度については、前回調査より「国際車いすバスケットボール大会」が 13.2 ポイント 増加し、「知っている国際大会等はない」が 13.5 ポイント減少となっている。



性別にみると、男女ともにあまり差がない比率となっている。

年齢別にみると、知っている大会では、いずれの年齢層でも「2021世界体操・新体操選手権北九州大会」が最も比率が多く、50歳代以上では「国際車いすバスケットボール大会」が全体より高い傾向となっている。

《属性別にみた国際大会の認知度》

単位:%		サンプル数	国際車いすバスケットボール大会	卓球ジャパンオープン荻村杯北九州大会	女子テニス国別対抗戦フェドカップ	北九州大会ワールドラグビー女子セブンズシリーズ	― オセアニアオ― プン選手権大会ワールドパラパワーリフティングアジア	事前キャンプ(ウェールズラグビー代表)ラグビーワールドカップ2019	(なでしこジャパン)国際親善試合サッカー日本女子代表	国際親善試合 サッカー男子U―24日本代表	パラリンピック東京2020オリンピック・	北九州大会2021世界体操・新体操選手権	国際親善試合ラグビー日本男子代表(15人制)	東アジアホープス卓球大会	ワールドシリーズブレイキン・フォー・ゴールド・	ツール・ド・九州2023	知っている国際大会等はない	無回答
	全 体	1016	42.3	10.4	2.0	6.0	1.1	30.5	13.0	7.2	18.2	51.8	12.5	3.8	25.8	3.6	17.8	6.1
性	男性	425	37.9	12.0	2.8	9.2	1.6	38.8	14.1	9.9	16.5	49.6	16.5	4.0	23.8	4.0	19.1	4.7
別	女性	562	46.8	9.6	1.2	3.9	0.7	24.6	12.1	5.3	20.1	54.8	9.4	3.9	27.8	3.6	16.9	6.0
	18歳・19歳	20	30.0	10.0	0.0	0.0	0.0	30.0	0.0	0.0	10.0	30.0	10.0	0.0	5.0	5.0	35.0	10.0
	20歳代	57	31.6	7.0	3.5	7.0	0.0	22.8	17.5	10.5	14.0	47.4	12.3	3.5	15.8	0.0	29.8	1.8
年	30歳代	93	31.2	3.2	2.2	4.3	0.0	26.9	10.8	7.5	16.1	53.8	8.6	1.1	23.7	5.4	22.6	4.3
龄	40歳代	155	41.3	6.5	1.9	5.8	1.9	35.5	10.3	8.4	18.1	56.8	12.3	2.6	24.5	5.8	16.8	3.9
別	50歳代	169	50.9	8.9	0.0	7.7	1.8	38.5	12.4	7.1	18.3	56.2	12.4	3.6	35.5	4.1	17.8	2.4
	60歳代	183	47.0	16.4	2.7	4.9	1.6	36.6	10.9	6.6	21.9	54.6	16.4	5.5	28.4	3.8	12.0	4.9
	70歳代以上	326	42.6	12.9	2.5	6.7	0.6	23.9	16.6	7.1	18.4	48.5	12.0	4.9	24.5	2.5	17.5	8.3

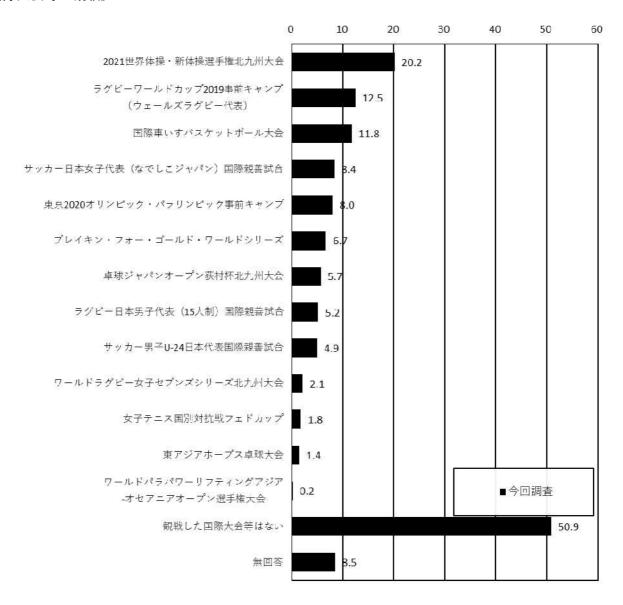
28 国際大会等の観戦

問 27 ここ数年で市内で開催されたスポーツの国際大会等で観戦したもの(テレビ観戦等含む)について、 あてはまる番号すべてを選択してください。

【全体結果】

国際大会等の観戦については、「観戦した国際大会等はない」が 50.9% と最も多く、次いで「2021世界体操・新体操選手権北九州大会」が 20.2% となっている。

《国際大会等の観戦》



性別にみると、男女ともにあまり差が無い比率となっている。 年齢別にみると、年齢層が高いほど国際大会の観戦割合が高くなる傾向となっている。

《属性別にみた国際大会の観戦度》

単位: %		サンプル数	国際車いすバスケットボール大会	卓球ジャパンオープン荻村杯北九州大会	女子テニス国別対抗戦フェドカップ	北九州大会ワールドラグビー女子セブンズシリーズ	― オセアニアオープン選手権大会ワールドパラパワーリフティングアジア	事前キャンプ(ウェールズラグビー代表)ラグビーワールドカップ2019	(なでしこジャパン)国際親善試合サッカー日本女子代表	国際親善試合サッカー男子U-24日本代表	パラリンピック東京2020オリンピック・	北九州大会2021世界体操・新体操選手権	国際親善試合ラグビー日本男子代表(15人制)	東アジアホープス卓球大会	ワールドシリーズブレイキン・フォー・ゴールド・	観戦した国際大会等はない	無回答
	全体	1016	11.8	5.7	1.8	2.1	0.2	12.5	8.4	4.9	8.0	20.2	5.2	1.4	6.7	50.9	8.5
性	男性	425	10.6	5.6	2.1	3.5	0.2	17.2	9.4	6.4	6.1	18.1	6.6	1.6	6.4	49.2	7.8
別	女性	562	12.8	5.9	1.6	1.1	0.2	9.3	7.8	4.1	9.8	22.8	4.4	1.2	7.1	51.8	8.2
	18歳・19歳	20	10.0	0.0	0.0	0.0	0.0	5.0	0.0	0.0	5.0	0.0	0.0	0.0	0.0	60.0	20.0
	20歳代	57	12.3	3.5	0.0	5.3	0.0	5.3	5.3	8.8	3.5	10.5	5.3	0.0	3.5	66.7	1.8
年	30歳代	93	2.2	0.0	0.0	0.0	0.0	4.3	3.2	2.2	7.5	10.8	2.2	0.0	6.5	67.7	4.3
齢	40歳代	155	6.5	1.9	1.3	1.3	0.0	11.6	2.6	2.6	5.8	16.1	3.2	0.6	8.4	56.1	9.0
別	50歳代	169	8.3	3.0	0.0	2.4	0.6	11.8	3.0	3.0	5.9	18.9	5.9	0.0	4.7	55.0	5.9
	60歳代	183	12.6	7.1	0.5	2.2	0.0	19.7	10.4	2.7	9.8	26.8	6.6	2.2	9.3	47.0	5.5
	70歳代以上	326	18.4	10.1	4.6	2.5	0.3	13.5	15.0	8.6	10.1	25.2	6.4	2.8	6.4	41.4	11.3

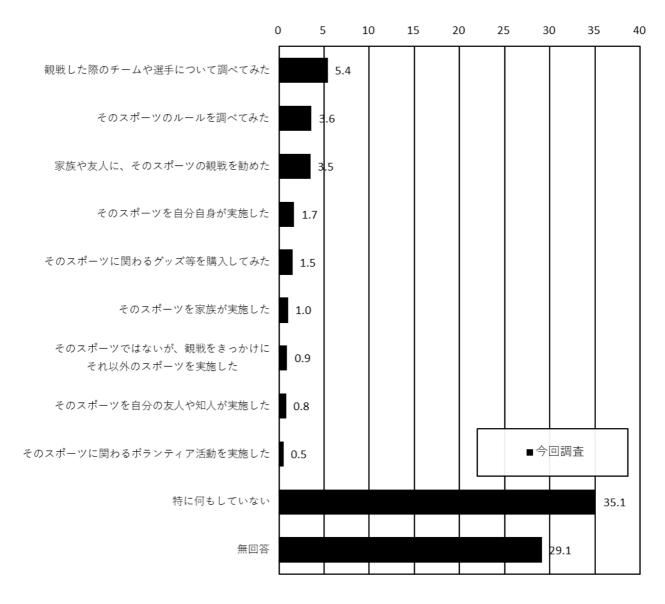
29 国際大会等の観戦を通じた関わり

問 28 問 27 で「1. ~13.」を選択された方におたずねします。この数年に市内で開催されたスポーツの 国際大会等であなたが観戦したスポーツについて、その後どのような関わりや変化が生じましたか。 あてはまる番号すべてを選択してください。

【全体結果】

国際大会等の観戦を通じた関わりについては、「特に何もしていない」が 35.1%と最も多く、次いで「観戦した際のチームや選手について調べてみた」が 5.4%となっている。

《国際大会等の観戦を通じた関わり》



性別にみると、男女ともに「特に何もしていない」が最も多く、次いで「観戦した際のチームや選手について調べてみた」が多くなっている。また、「そのスポーツのルールを調べてみた」は男性の方が5.8 ポイント高くなっている。

年齢別にみると、いずれの年齢層も「特に何もしていない」が最も多くなっており、それを除くと「観戦した際のチームや選手について調べてみた」が多い傾向となっている。

《属性別にみた国際大会等の観戦を通じた関わり》

単位:%		サンプル数	そのスポーツを自分自身が実施した	そのスポーツを家族が実施した	そのスポーツを自分の友人や知人が実施した	それ以外のスポーツを実施したそのスポーツではないが、観戦をきっかけに	実施したそのスポーツに関わるボランティア活動を	家族や友人に、そのスポーツの観戦を勧めた	そのスポーツのルールを調べてみた	観戦した際のチームや選手について調べてみた	そのスポーツに関わるグッズ等を購入してみた	特に何もしていない	無回答
	全 体	431	3.9	2.3	1.9	2.1	1.2	8.4	8.6	12.8	3.5	82.8	68.7
性	男性	183	5.5	1.6	1.6	2.7	1.1	8.2	12.0	12.6	3.8	83.1	61.2
別	女性	225	3.1	3.1	2.2	1.8	1.3	9.3	6.2	14.2	3.6	89.3	74.2
	18歳・19歳	4	50.0	25.0	25.0	0.0	0.0	50.0	0.0	0.0	0.0	75.0	125.0
	20歳代	18	16.7	5.6	0.0	5.6	0.0	5.6	11.1	22.2	0.0	72.2	100.0
年	30歳代	26	7.7	0.0	0.0	0.0	0.0	3.8	7.7	19.2	0.0	88.5	161.5
蛤	40歳代	54	5.6	5.6	3.7	1.9	1.9	7.4	16.7	22.2	5.6	85.2	92.6
別	50歳代	66	1.5	3.0	1.5	1.5	1.5	18.2	7.6	13.6	4.5	84.8	72.7
	60歳代	87	3.4	0.0	0.0	1.1	0.0	10.3	5.7	18.4	1.1	87.4	49.4
	70歳代以上	154	1.9	1.9	2.6	3.2	1.9	4.5	9.1	5.8	5.2	88.3	52.6

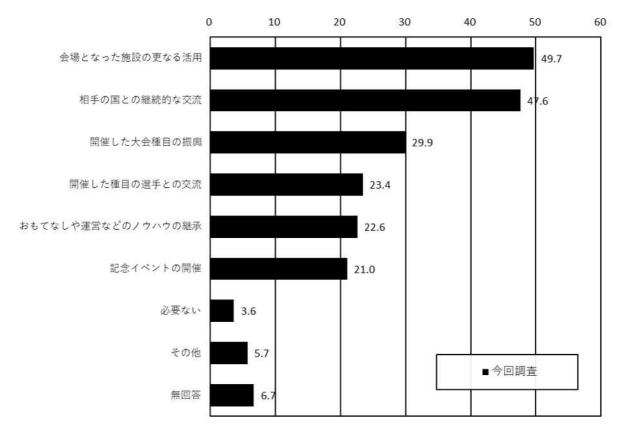
30 国際大会等のレガシー(継承)

問 29 北九州市では、誘致した国際大会等を開催するだけではなく、国際交流やスポーツの振興、教育 文化の発展等、未来へつなげる取組みを行っています。その取組みをさらに推進するためには何が必要 だと思いますか。あてはまる番号すべてを選択してください。

【全体結果】

国際大会等のレガシーについては、「会場となった施設の更なる活用」が 49.7%と最も多く、次いで「相手の国との継続的な交流」が 47.6%、「開催した大会種目の振興」が 29.9%となっている。

《国際大会等の観戦を通じた関わり》



性別にみると、男女ともに「会場となった施設の更なる活用」が最も多く、次いで「相手の国との継続的な交流」が多くなっている(男性は同率 1 位)。また、「開催した大会種目の振興」は男性の方が 7.2 ポイント高くなっている。

年齢別にみると、18歳・19歳、20歳代、50歳代は「相手の国との継続的な交流」、他の年代では「会場となった施設の更なる活用」の割合が最も高くなっている。

《属性別にみた国際大会等のレガシー》

単位:%		サンプル数	相手の国との継続的な交流	開催した大会種目の振興	開催した種目の選手との交流	記念イベントの開催	ノウハウの継承おもてなしや運営などの	会場となった施設の更なる活用	必要ない	その他	無回答
	全 体	1016	47.6	29.9	23.4	21.0	22.6	49.7	3.6	5.7	6.7
性	男性	425	47.3	34.4	21.6	22.4	21.6	47.3	5.2	6.8	4.9
別	女性	562	48.4	27.2	24.2	21.0	24.0	52.1	2.7	5.0	6.8
	18歳・19歳	20	45.0	20.0	25.0	15.0	30.0	30.0	10.0	15.0	0.0
	20歳代	57	50.9	28.1	24.6	19.3	15.8	42.1	5.3	7.0	1.8
年	30歳代	93	46.2	25.8	26.9	23.7	21.5	50.5	4.3	4.3	0.0
齢	40歳代	155	52.3	32.9	30.3	25.2	26.5	54.8	3.9	5.8	2.6
	50歳代	169	52.7	35.5	24.9	21.3	20.1	51.5	2.4	4.1	1.8
	60歳代	183	51.4	37.7	29.0	24.6	28.4	58.5	3.3	4.9	3.3
	70歳代以上	326	42.3	24.2	14.7	17.2	20.6	45.1	3.7	6.4	13.8

3 1 障害者スポーツの観戦

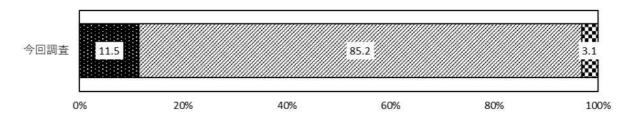
問30 あなたは、この1年間、障害者スポーツの試合を観戦しましたか。

【全体結果】

障害者スポーツの試合を観戦については、「見た」が11.5%、「見なかった」が85.2%となっている。

《障害者スポーツの観戦》

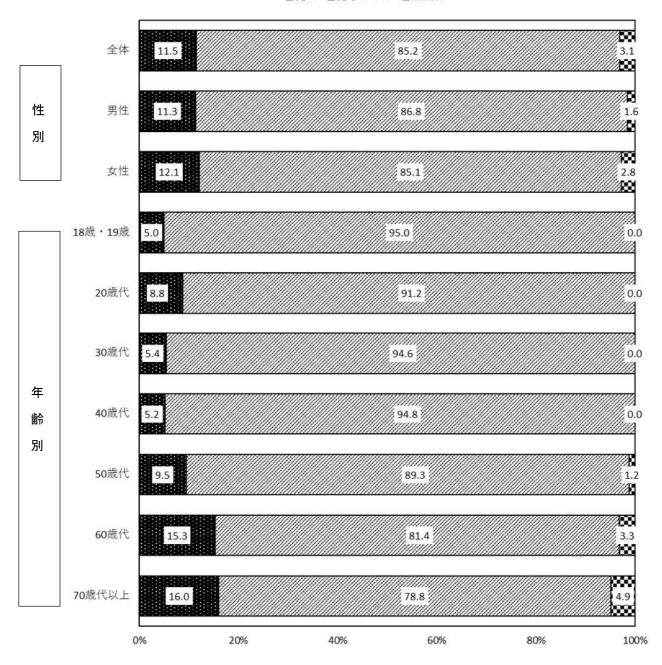
■見た 20見なかった 10無回答



性別にみると、あまり差がない比率となっている。 年齢別にみると、年齢層が高くなるほど「見た」の割合が高くなる傾向となっている。

《属性別にみた障害者スポーツの観戦》

■見た 図見なかった □無回答



32 障害者スポーツの体験

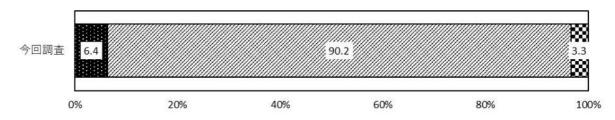
問31 あなたは、障害者スポーツを体験したことがありますか。

【全体結果】

障害者スポーツの体験については、「ある」が6.4%、「ない」が90.2%となっている。

《障害者スポーツの体験》

■ある 🛮 ない 🖫 無回答

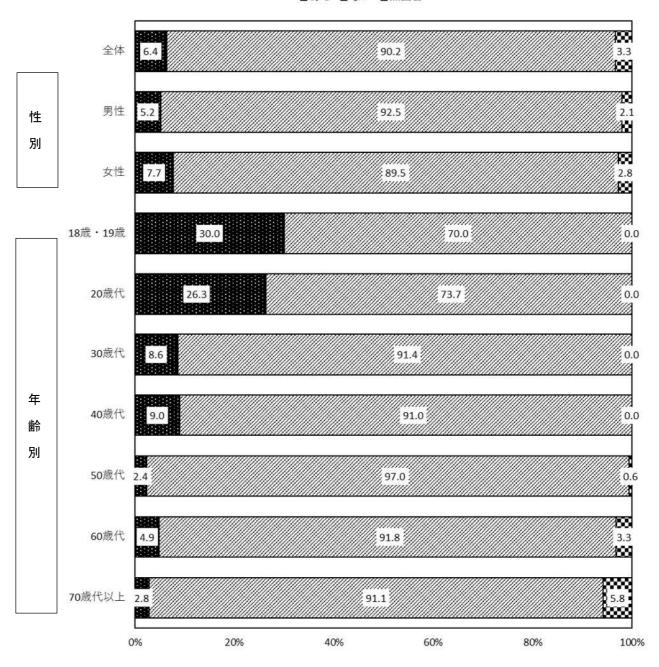


性別にみると、あまり差がない比率となっている。

年齢別にみると、年齢層が低くなるほど「ある」の割合が高くなる傾向となっている。

《属性別にみた障害者スポーツの体験》

■ある 図ない ■無回答



33 スポーツ振興施策

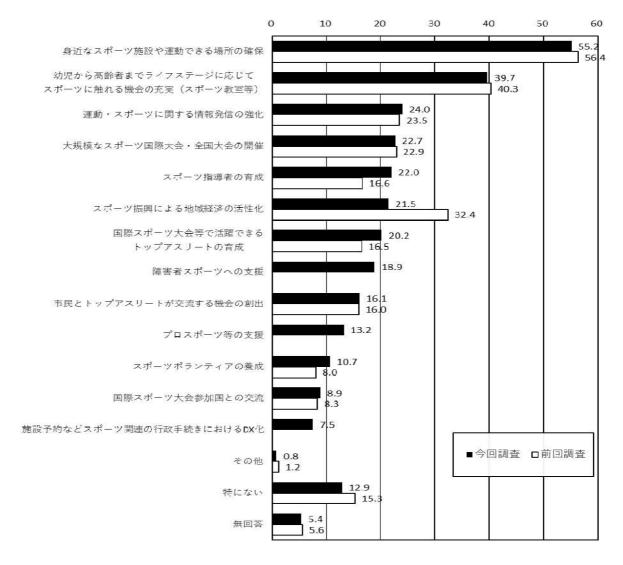
問 32 今後の市のスポーツ振興に当たり、あなたが期待することは何ですか。あてはまる番号すべてを 選択してください。

【全体結果】

スポーツ振興施策については、「身近なスポーツ施設や運動できる場所の確保」が 55.2%と最も多く、 次いで「幼児から高齢者までライフステージに応じてスポーツに触れる機会の充実 (スポーツ教室等)」 が 39.7%、「運動・スポーツに関する情報発信の強化」が 24.0%となっている。

【 前回調査との比較 】 ※前回の調査と設問数が違うため、比較できる種類のみ表記している

スポーツ振興施策については、前回調査とほぼ同様の結果となっているが、「スポーツ振興による地域経済の活性化」においては前回調査より 10.9 ポイント減少となっている。



性別にみると、男女ともに「身近なスポーツ施設や運動できる場所の確保」が最も多くなっている。なお、男性の方が「大規模なスポーツ国際大会・全国大会の開催」は 9.3 ポイント、「身近なスポーツ施設や運動できる場所の確保」は 6.9 ポイント高く、また、女性の方が「幼児から高齢者までライフステージに応じてスポーツに触れる機会の充実(スポーツ教室等)」は 5.6 ポイント、「障害者スポーツへの支援」は 6.4 ポイント高くなっている。

年齢別にみると、いずれの年齢層も「身近なスポーツ施設や運動できる場所の確保」が最も多く、次いで「幼児から高齢者までライフステージに応じてスポーツに触れる機会の充実(スポーツ教室等)」となっている。

《属性別にみたスポーツ振興施策》

単位: %		サンプル数	(スポーツ教室等) 応じてスポー ツに触れる機会の充実 幼児から高齢者までライフステージに	場所の確保 身近なスポー ツ施設や運動できる	トップアスリー トの育成国際スポー ツ大会等で活躍できる	全国大会の開催 大規模なスポーツ国際大会・	機会の創出市民とトップアスリー トが交流する	国際スポー ツ大会参加国との交流	スポー ツ指導者の育成	スポー ツボランティアの養成	の強化 運動・スポー ツに関する情報発信	スポー ツ振興による地域経済の活性化	行政手続きにおけるDX化施設予約などスポーツ関連の	プロスポー ツ等の支援	障害者スポー ツへの支援	その他	特にない	無回答
	全 体	1016	39.7	55.2	20.2	22.7	16.1	8.9	22.0	10.7	24.0	21.5	7.5	13.2	18.9	0.8	12.9	5.4
性	男性	425	36.9	60.5	21.6	28.5	16.0	9.6	20.7	9.6	24.5	22.6	9.9	12.9	15.5	1.4	11.8	2.6
別	女性	562	42.5	53.6	19.9	19.2	16.7	8.7	23.8	11.9	24.6	21.5	6.0	13.9	21.9	0.4	13.3	6.0
	18歳・19歳	20	35.0	50.0	5.0	15.0	5.0	5.0	25.0	15.0	20.0	15.0	0.0	10.0	25.0	0.0	25.0	5.0
	20歳代	57	35.1	68.4	21.1	22.8	17.5	5.3	24.6	3.5	12.3	10.5	7.0	14.0	15.8	1.8	14.0	0.0
年	30歳代	93	36.6	49.5	14.0	10.8	19.4	2.2	14.0	3.2	16.1	16.1	10.8	5.4	8.6	1.1	10.8	4.3
齢	40歳代	155	38.1	59.4	27.7	27.7	30.3	14.2	22.6	11.6	30.3	25.8	13.5	19.4	14.8	0.0	8.4	1.3
別	50歳代	169	40.8	58.0	24.3	25.4	20.1	9.5	20.7	8.9	21.9	23.1	7.7	18.9	23.1	0.0	11.8	1.2
	60歳代	183	48.6	61.2	23.5	28.4	14.8	13.1	24.6	14.8	33.3	20.2	6.6	15.3	21.3	0.0	12.0	3.8
	70歳代以上	326	38.0	50.3	16.0	20.2	8.3	6.7	23.6	12.6	22.1	23.9	4.9	8.6	20.9	1.8	15.3	9.5

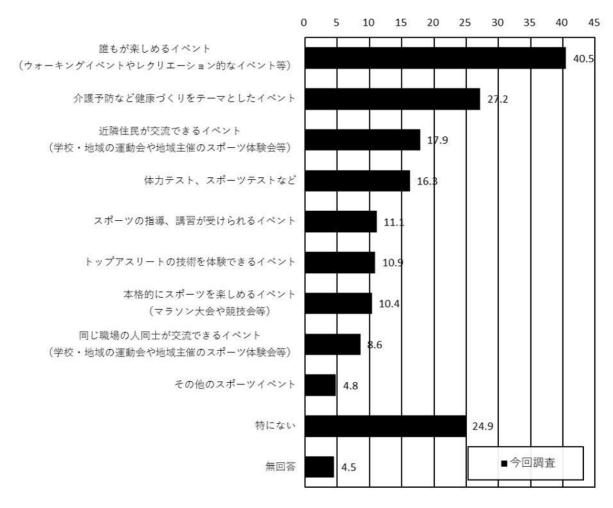
34 スポーツイベント

問 33 今後、あなたが参加してみたいスポーツイベントは何かありますか。あてはまる番号すべてを 選択してください。

【全体結果】

スポーツイベントについては、「誰もが楽しめるイベント(ウォーキングイベントやレクリエーション的なイベント等」が 40.5% と最も多く、次いで「介護予防など健康づくりをテーマとしたイベント」が 27.2%、「近隣住民が交流できるイベント(学校・地域の運動会や地域主催のスポーツ体験会等」が 17.9%となっている。

《スポーツイベント》



性別にみると、男女ともに「誰もが楽しめるイベント(ウォーキングイベントやレクリエーション的なイベント等」が最も多くなっており、「本格的にスポーツを楽しめるイベント(マラソン大会や競技会等)」は男性の方が8.6 ポイント高く、「介護予防など健康づくりをテーマとしたイベント」は女性の方が13.4 ポイント高くなっている。

年齢別にみると、60歳代以下は「誰もが楽しめるイベント(ウォーキングイベントやレクリエーション的なイベント等」が、70代以上は「介護予防など健康づくりをテーマとしたイベント」が最も多くなっている。また、「本格的にスポーツを楽しめるイベント(マラソン大会や競技会等)」は年齢層が低いほど、「介護予防など健康づくりをテーマとしたイベント」は年齢層が高いほど高い傾向となっている。

《属性別にみたスポーツイベント》

単位: %		サンプル数	(マラソン大会や競技会等)本格的にスポーツを楽しめるイベント	クリエーショ ウォーキング もが楽しめる	ポーツ体験会住民が交流で	ポーツ体験会じ職場の人同	イベントスポーツの指導、講習が受けられる	イベント介護予防など健康づくりをテーマとした	体カテスト、スポーツテストなど	イベントトップアスリートの技術を体験できる	その他のスポーツイベント	特にない	無回答
	全 体	1016	10.4	40.5	17.9	8.6	11.1	27.2	16.3	10.9	4.8	24.9	4.5
性	男性	425	15.5	39.3	19.3	9.6	11.1	20.2	16.5	12.7	5.9	24.2	3.3
別	女性	562	6.9	42.0	17.6	8.0	11.7	33.6	16.9	10.0	4.3	25.1	4.1
	18歳・19歳	20	30.0	35.0	10.0	15.0	10.0	5.0	15.0	20.0	5.0	25.0	0.0
	20歳代	57	19.3	38.6	21.1	22.8	14.0	15.8	15.8	26.3	1.8	22.8	0.0
年	30歳代	93	14.0	44.1	18.3	10.8	8.6	9.7	16.1	10.8	6.5	28.0	0.0
齢	40歳代	155	19.4	40.6	21.9	14.2	15.5	16.8	23.9	15.5	6.5	23.2	0.6
別	50歳代	169	8.9	43.2	10.1	9.5	17.2	21.9	16.6	16.0	5.9	26.6	0.0
	60歳代	183	7.1	45.4	17.5	7.1	9.8	32.2	14.8	12.0	3.8	24.0	2.2
	70歳代以上	326	5.5	36.8	20.9	3.1	7.4	41.1	14.4	2.8	4.3	25.2	10.1

参考資料1 調査に使用した調査票

令和4年度 北九州市民スポーツ実態調査 各設問の当てはまる番号の口にレ印をつけて、お答えください。

【健康意識について】

問 1 健康状態

あかたけ	このところ健康だと思います	か。あてはまる番号1つを選択してください。
$\alpha \gamma \alpha \gamma \alpha \gamma$	こってこの医療にこ心であり	い。めてはよる笛グェラと送がしてくだけい。

□1. 健康 □3. どちらかといえば不健康

□2. どちらかといえば健康 □4. 不健康

問2 体力への認識

あなたは、ご自身の体力をどう感じますか。あてはまる番号1つを選択してください。

□1. 体力に自信がある □3. どちらかといえば体力に不安がある

口2. どちらかといえば体力に自信がある 口4. 体力に不安がある

問3 運動に対する意識

あなたは、普段、運動不足を感じますか。あてはまる番号1つを選択してください。

□1. 大いに感じる □3. あまり感じない

□2. ある程度感じる □4. 全く感じない

【運動・スポーツの実施状況について】

問4 1年間に行った運動・スポーツ

この中であなたがこの1年間に行った運動やスポーツがあれば、あてはまる<u>番号すべて</u>を選択してください。

- □1. ウォーキング(健康維持を目的とした散歩、徒歩通勤通学、ウォークラリー等)
- □2. 階段昇降(2アップ3ダウン ※建物での2階上や3階下への移動は階段を使う)
- □3. ジョギング・ランニング □4. 体操(ラジオ体操、美容体操等)
- *問4は次ページに続きます。
- □5. 自転車(通勤通学、BMX 含む)・サイクリング
- □6. エアロビクス・ヨガ・バレエ・ピラティス
- ロ7. ダンス(ストリートダンス、ジャズダンス、社交ダンス、民謡踊り、フラダンス、フォークダンス等)
- □8. ハイキング・オリエンテーリング・ワンダーフォーゲル
- □9. 登山・トレッキング・トレイルランニング・ロッククライミング
- □10. トレーニング(縄跳び、筋力トレーニング、室内運動器具を使う運動等)
- □11. 水泳・水中ウォーキング・アクアエクササイズ
- □12. 水球・飛び込み・アーティスティックスイミング(シンクロナイズドスイミング)等
- □13. レクリエーションスポーツ(インディアカ、ユニカール、ペタンク、綱引き、ダーツ等)
- □14. 釣り □15. キャンプ・オートキャンプ

□16.	ボウリング	□17.	ドッジボール
□18.	キャッチボール	□19.	ゲートボール
□20.	グラウンドゴルフ(ディスクゴルフ等含む)	□21.	ゴルフ(コース、練習場)
□22.	卓球(ラージボール含む)	□23.	バドミントン
	テニス・ソフトテニス		ソフトボール
□26.	野球(硬式·軟式等)	□27.	バレーボール・ソフトバレーボール
□28.	バスケットボール・ポートボール	□29.	フットサル
□30.	ハンドボール・その他屋内球技	□31.	サッカー
□32.	ラグビー・タグラグビー	□33.	アメリカンフットボール
□34.	グラウンドホッケー・ラクロス・その他	屋外球技	支
□35.	陸上競技(マラソン・駅伝除く)	□36.	マラソン・駅伝
□37.	器械体操・新体操・トランポリン	□38.	チアリーディング・バトントワリング
□39.	柔道	□40.	剣道・居合道・なぎなた・銃剣道
□41.	空手•少林寺拳法	□42.	剣道・居合道・なぎなた・銃剣道 テコンドー・太極拳・合気道
□43.	レスリング・ボクシング・相撲	□44.	ウェイトリフティング
□45.	ローラースケート・インラインスケート	• 一輪耳	車
□46.	フリークライミング・ボルダリング	□47.	ボート(カヌー、ラフティング等含む)
□48.	ヨット・水上バイク・ウェイクボード・	水上ス	キー・ジェットスキー
□49.	サーフィン・ウィンドサーフィン・ボデ	「ィボー	
□50.	スクーバダイビング・シュノーケリング	`• スキ`	ンダイビング・フリーダイビング
□51.	スキー・スノーボード	□52.	クロスカントリースキー・スノーシュー
□53.	アイススケート・アイスホッケー・カー	リング	
□54.	弓道・アーチェリー・射撃・クレー射撃		
□55.	グライダー・ハングライダー・パラグラ	イダー	・スカイダイビング
□56.	乗馬	□57.	ビーチバレー・ビーチサッカー
□58.	障害者スポーツ(ボッチャ・風船バレー	• 車い	すバスケットボール等)
□59.	その他		
□60.	この一年間に運動・スポーツはしなかっ	た	

問5 1年間に行った運動・スポーツの頻度

あなたは、この1年間にどれくらいの頻度で、**問4**の運動・スポーツや、健康や楽しみのため意識 して体を動かしましたか。あてはまる<u>番号1つ</u>を選択してください。

□1.	週に3日以上	□4.	3ヵ月に1~2日
□2.	週に1~2日	□5.	年に1~3日
□3.	月に1~3日	□6.	していない

問6 運動・スポーツの実施時間

問5で「1. ~5.」を選択された方におたずねします。あなたが1日に運動やスポーツを行う時間数はどの程度ですか。あてはまる番号1つを選択してください。

□1. 30分未満 □3. 1時間~2時間未満

問7 運	動・スポーツを行った理由					
問5で「1.~5.」を選択された方におたずねします。あなたが運動やスポーツを行ったのはど						
のよう	な理由からですか。あてはまる番号	すべて	を選択してください。			
□1.	楽しみや気晴らしとして		□7. 仕事や職場のつきあいで			
□2.	健康・体力つくりのため		□8. 地域で開催される行事があるので			
□3.	運動不足を感じるから		口9. 自己の記録や能力向上			
□4.	友人や仲間との交流のため		□10. 精神修養や訓練のため			
□5.	家族とのふれあいのため		□11. その他			
□6.	美容や肥満解消のため					
問8 運	動・スポーツを行った場所					
問 5	で「1. ~5.」を選択された方に	おたずね	します。あなたが運動やスポーツを行ったのは主			
にどの	ような場所ですか。あてはまる <u>番号</u>	<u>・1つ</u> を達	選択してください。			
□1.	民間のスポーツ施設(トレーニン	/グジム	等)			
□2.	民間のアミューズメント施設・ア	゚スレチ	ック施設(ボウリング場等)			
□3.	公共のスポーツ施設(体育館やク	ブラウン	ド等)			
□4.	学校内の運動場や体育館、武道場	<u>a</u>	□7. 職場または職場敷地内			
□5.	公共の公園、緑地、広場		□8. その他			
□6.	自宅または自宅敷地内					
問9 運	動・スポーツを行わなかった理由					
問 5	で「4. ~6.」を選択された方に	おたずね	はします。あなたが運動やスポーツをあまり行わな			
かった	のはどのような理由からですか。あ	てはまる	る <u>番号すべて</u> を選択してください。			
□1.	仕事(家事、育児を含む)が忙しく	(て時間)	がなかったから			
□2.	病気やけが、高齢になったなど身体	は的な理点	由で			
*問9	は次ページに続きます。					
□3.	きっかけや機会がない	□10.	下手だから恥ずかしい・難しそうだから			
□4.	誘い合う知人や仲間がいない	□11.	参加したいと思うイベントや催しがない			
□5.	嫌いだから、興味がない	□12.	新型コロナウイルス感染防止のため			
□6.	場所や施設がない	□13.	どんな運動をすれば良いかがわからない			
□7.	費用がかかるから	□14.	運動をするときの服装がわからない			
□8.	つきあいが面倒だから	□15.	その他			
□9.	指導者がいない					

□4. 2時間以上

問 10 運動・スポーツを行うためのきっかけ

□2.30分~1時間未満

どのようなきっかけがあれば、あなたは運動やスポーツを行いますか (続けますか)。あてはまる番号すべてを選択してください。

□1. 一緒にする知人や仲間がいる

□10. 健康・体力チェックなどができる

□2. 専門的・親身になってくれる指導 □3. 身近にスポーツ施設や運動できる □4. 早朝・夜間にスポーツ施設が利用 □5. いろいろな種目を体験できる □6. 年齢や技術レベルに応じたプロク □7. 初心者や家族でも参加しやすい □8. 健康・体力チェックなどができる □9. 魅力的なスポーツ施設や公園(ア	□ 12. 気軽に使える道具がそろっている □ 13. 多世代の仲間と交流できる □ 14. 簡単にスポーツ施設の予約ができる □ 15. スポーツウェアが揃っている □ 16. 体を動かすゲーム機がある □ 17. その他
問 11 運動・スポーツに関する情報入手	
	に関する情報は、何から得ていますか。あてはまる <u>番号す</u>
<u>べて</u> を選択してください。	
□1. 新聞・雑誌	口6. 市以外のウェブサイト
口2. テレビ・ラジオ	ロ7.フェイスブックや YouTube 等のSNS
口3. 市政だより	口8. 各種クラブや同好会の情報誌
口4. 市の情報誌(パンフレット等)	
口5.市のホームページや市公式の SN	S □10. その他
【スポーツ観戦について】	
問 12 競技会場でのスポーツ観戦	
あなたは、この1年間、直接、競技会場 を観戦しましたか。	(PayPay ドームなど市外の会場も含む) でスポーツの試合
□1. 見た	□2. 見なかった
問 13 テレビなどでのスポーツ観戦	
あなたは、テレビやインターネット配信	などでスポーツの試合を観戦しますか。あてはまる <u>番号1</u>
<u>つ</u> を選択してください。	
□1. よく見る	口3. ほとんど見ない
□2. たまに見る	□4. 全く見ない
問 14 スポーツ観戦の意向	
あなたは、スポーツの試合を、直接、競 選択してください。	技会場で観戦したいと思いますか。あてはまる <u>番号1つ</u> を
□1. 見たい	□3.あまり関心がない
口? どちらかというば目たい	

問 15 観戦したいスポーツ

□9. バドミントン

問 14 で 1. または 2. を選択された方におたずねします。直接、競技会場で観戦したい種目についてあてはまる<u>番号すべて</u>を選択してください。

□1.	野球	□10.	卓球
□2.	ソフトボール	□11.	ゴルフ
□3.	サッカー	□12.	体操•新体操
□4.	フットサル	□13.	マラソン・駅伝
□5.	ラグビー	□14.	陸上競技
□6.	バレーボール	□15 .	武道・ボクシング・レスリング
□7.	バスケットボール	□16.	アーバンスポーツ (BMX・スケートボード等)
□8.	テニス	□17.	その他

【運動・スポーツにかける費用について】

問 16 運動・スポーツ実施にかける費用

あなたは、運動やスポーツのために1年間にどの程度費用(スポーツ用品購入費、クラブ会費、施設使用料、交通費・宿泊費など)をかけていますか。あてはまる番号1つを選択してください。

□1.	O円(まったくお金をかけていない)	□5.30,000 円~40,000 円未満	
□2.	~10,000 円未満	□6.40,000円~50,000円未満	
□3.	10,000 円~20,000 円未満	口7. 50,000 円以上	
□4.	20.000 円~30.000 円未満		

問17 スポーツ観戦にかける費用

あなたは、直接、競技会場でスポーツを観戦するために1年間にどの程度費用(チケット購入費、 交通費・宿泊費など)をかけていますか。あてはまる番号1つを選択してください。

□1.	O円(まったくお金をかけていない)	□5.	30,000 円~40,000 円未満
□2.	~10,000 円未満	□6.	40,000 円~50,000 円未満
□3.	10,000 円~20,000 円未満	□7.	50,000 円以上
□4.	20.000 円~30.000 円未満		

【スポーツを創る・支える人の育成について】

問 18 総合型地域スポーツクラブの認知度

あなたは、地域住民の主体的な運営による非営利組織として、身近な地域で、子供から高齢者まで、 様々な種目を、それぞれの志向・レベルに合わせてスポーツに親しむ機会を提供する「総合型地域ス

ポーツ	クラブ」を知っていますか。あてはる	まる <u>番</u> 長	<u> 号1つ</u> を	選択してくださ	ζ',
□1.	よく知っている	□3.	聞いた	ことがあるが、	あまり内容は知らない
□2.	ある程度知っている	□4.	知らな	:61	
問 19 彩	8合型地域スポーツクラブへの関心				
あな	たは、総合型地域スポーツクラブに参	多加した	といと思	いますか。あて	はまる <u>番号1つ</u> を選択して
くださ	· · · · ·				
□1.	参加したい		□3.	あまり関心がな	いえ
□2.	どちらかといえば参加したい		□4.	全く関心がない	1
BB 00 -					
	ドランティア活動の状況 なたは、この1年間に、スポーツの指導	当めっせ	\v +-	今の海労わじっ	ポーツに関するボランティ
	.たは、この1年間に、スポープの指導 jを行ないましたか。あてはまる番号 1				か一ノに関するかノンノイ
	日常的・定期的に行った イベント・大会で不定期に行った		цз.	117 (1/4/1	
□∠.	イベント・八云(小足朔にけった)				
問 21 オ	^ド ランティア活動への参加意向				
あな	たは、スポーツの指導やスポーツ大会	€の運営	含などボ	ランティア活動	に参加したいと思いますか。
あては	まる番号1つを選択してください。				
□1.	参加したい		□3.	あまり関心がな	いる
□2.	どちらかといえば参加したい		□4.	全く関心がない	1
【プロス	ポーツについて】				
- 問 22	・ 「プロスポーツ等」の認知度				
北九	.州市を本拠地、もしくは準本拠地と	するプロ	ロスポー	·ツチーム等で知	『っているチームについて、
あては	まる番号すべてを選択してください。				
□1.	 福岡ソフトバンクホークス(野球))			
□2.	ギラヴァンツ北九州(サッカー)				
□3.	堺ブレイザーズ(バレーボール)				
□4.	ライジングゼファーフクオカ(バス	スケット	トボール	<i>)</i>)	
□5.	ボルクバレット北九州(フットサル	レ)			
□6.	北九州下関フェニックス(野球)				

問23 「プロスポーツ等」の観戦

口8. 知っているチームはない

口7. タカギ北九州ウォーターウェーブ(女子ソフトボール)

あなたが、直接、競技会場で観戦したことがあるプロスポーツチーム等について、あてはまる番号

すべて	を選択してください。				
□1.	福岡ソフトバンクホークス(野野	求)			
□2.	ギラヴァンツ北九州(サッカー)				
□3.	堺ブレイザーズ(バレーボール)				
□4.	ライジングゼファーフクオカ(ハ	ヾスケットボール)			
□5.	ボルクバレット北九州(フット	ナル)			
□6.	北九州下関フェニックス(野球)				
□7.	タカギ北九州ウォーターウェース	ブ(女子ソフトボール)			
□8.	観戦したことがあるチームはない				
【士相措	スポーツ大会について】				
	スポープ人芸に りいて] 際大会・全国大会への関心				
		国大会が開催されることについて、あてはまる <u>番号1つ</u> を選			
	ください。	国人去が開催で40分ことに グ・C、めてはよる <u>田ガエラ</u> を選			
	とても関心がある	□3. あまり関心がない			
	ある程度は関心がある	□4.全く関心がない			
□ ∠ •	のの主义にいったのの				
問 25 国	際大会・全国大会への期待				
市内	で大規模なスポーツの国際大会・会	全国大会が開催されることで、あなたが期待することは何で			
すか。	あてはまる <u>番号すべて</u> を選択して	ください。			
□1.	競技レベルの高いスポーツ観戦の	の機会の増加			
□2.	市民のスポーツへの関心や意欲を	を高めるきっかけづくり			
□3.	市民とトップアスリートが交流で	する機会の増加			
*問2	5 は次ページに続きます。				
□4.	スポーツに関わるボランティアの	の人数やボランティアの活動の機会の増加			
□5.	観戦客が北九州市を訪れることに	こよる地域経済の活性化			
-	北九州市の知名度向上やイメージ				
-	市民が本市に誇りを持つ意識(シ	ビックプライド)の醸成			
□8.	その他				
	間際大会(事前キャンプ含む。以下				
2 ت	数年で市内で開催された、もしくに	は今後開催されるスポーツ国際大会等で知っているものにつ			
	あてはまる <u>番号すべて</u> を選択して				
-	国際車いすバスケットボール大名				
_ •	卓球ジャパンオープン荻村杯北井				
□3.	女子テニス国別対抗戦フェドカッ	ソプ(平成 29 年 2 月開催)			
□4.	ワールドラグビー女子セブンズ	シリーズ北九州大会			

口5. ワールドパラパワーリフティングアジア - オセアニアオープン選手権大会

(平成29年4月、平成30年4月、平成31年4月開催)

(平成 30 年 9 月開催)

- □6. ラグビーワールドカップ 2019(令和元年9月開幕)事前キャンプ(ウェールズラグビー代表)
- 口7. サッカー日本女子代表(なでしこジャパン)国際親善試合(令和元年11月開催)
- 口8. サッカー男子 U-24 日本代表国際親善試合(令和3年3月開催)
- 口9. 東京2020オリンピック・パラリンピック(令和3年7月、8月開幕)事前キャンプ
- □10. 2021 世界体操 新体操選手権北九州大会(令和3年10月開催)
- □11. ラグビー日本男子代表(15人制)国際親善試合(令和4年6月開催)
- □12. 東アジアホープス卓球大会(令和4年12月開催)
- □13. ブレイキン・フォー・ゴールド・ワールドシリーズ(令和5年2月開催)
- □14. ツール・ド・九州2023(令和5年10月開催予定)
- □15. 知っている国際大会等はない

問27 国際大会等の観戦

ここ数年で市内で開催されたスポーツの国際大会等で観戦したもの(テレビ観戦等含む)について、 あてはまる<u>番号すべて</u>を選択してください。

- □1. 国際車いすバスケットボール大会(平成 15年より開催)
- 口2. 卓球ジャパンオープン荻村杯北九州大会(平成28年6月開催)
- 口3. 女子テニス国別対抗戦フェドカップ(平成29年2月開催)
- ロ4. ワールドラグビー女子セブンズシリーズ北九州大会(平成29年4月、平成30年4月、平成31年4月開催)
- □5. ワールドパラパワーリフティングアジア オセアニアオープン選手権大会 (平成 30 年 9 月開催)
- 口6. ラグビーワールドカップ 2019(令和元年9月開幕)事前キャンプ(ウェールズラグビー代表)
- 口7. サッカー日本女子代表(なでしこジャパン)国際親善試合(令和元年11月開催)
- *問27は次ページに続きます。
- 口8. サッカー男子 U-24 日本代表国際親善試合(令和3年3月開催)
- 口9. 東京2020オリンピック・パラリンピック(令和3年7月、8月開幕)事前キャンプ
- □10. 2021 世界体操・新体操選手権北九州大会(令和3年10月開催)
- □11. ラグビー日本男子代表(15人制)国際親善試合(令和4年6月開催)
- □12. 東アジアホープス卓球大会(令和4年12月開催)
- □13. ブレイキン・フォー・ゴールド・ワールドシリーズ(令和5年2月開催)
- □14. 観戦した国際大会等はない

問 28 国際大会等の観戦を通じた関わり

問27で「1.~13.」を選択された方におたずねします。この数年に市内で開催されたスポーツの国際大会等であなたが観戦したスポーツについて、その後どのような関わりや変化が生じましたか。 あてはまる番号すべてを選択してください。

- □1. そのスポーツを自分自身が実施した
- 口2. そのスポーツを家族が実施した
- □3. そのスポーツを自分の友人や知人が実施した

口4. そのスポーツではないが、観戦をきっかけにそれ以外のスポーツを実施した □5. そのスポーツに関わるボランティア活動を実施した □6. 家族や友人に、そのスポーツの観戦を勧めた 口7. そのスポーツのルールを調べてみた □8. 観戦した際のチームや選手について調べてみた □9. そのスポーツに関わるグッズ等を購入してみた □10. 特に何もしていない 問 29 国際大会等のレガシー (継承) 北九州市では、誘致した国際大会等を開催するだけではなく、国際交流やスポーツの振興、教育文 化の発展等、未来へつなげる取組みを行っています。その取組みをさらに推進するためには何が必要 だと思いますか。あてはまる番号すべてを選択してください。 □1. 相手の国との継続的な交流 □2. 開催した大会種目の振興 □3. 開催した種目の選手との交流 口4. 記念イベントの開催 口5. おもてなしや運営などのノウハウの継承 口6. 会場となった施設の更なる活用 □7. 必要ない □8. その他 【障害者スポーツについて】 問30 障害者スポーツの観戦 あなたは、この1年間、障害者スポーツの試合を観戦しましたか。 □2. 見なかった □1. 見た 問31 障害者スポーツの体験 あなたは、障害者スポーツを体験したことがありますか。

【スポーツ振興施策について】

問32 スポーツ振興施策

□1. ある

今後の市のスポーツ振興に当たり、あなたが期待することは何ですか。あてはまる<u>番号すべて</u>を選択してください。

□2. ない

□1. 幼児から高齢者までライフステージに応じてスポーツに触れる機会の充実(スポーツ教室

等	等)		
	12. 身近なスポーツ施設や運動できる場所の確保		
	3. 国際スポーツ大会等で活躍できるトップアスリー	トの育成	
	□4. 大規模なスポーツ国際大会・全国大会の開催		
	35. 市民とトップアスリートが交流する機会の創出		
	□6. 国際スポーツ大会参加国との交流		
	37. スポーツ指導者の育成		
	38. スポーツボランティアの養成		
	□9. 運動・スポーツに関する情報発信の強化		
	□10. スポーツ振興による地域経済の活性化		
	□11. 施設予約などスポーツ関連の行政手続きにおける	3 DX 化	
	□12. プロスポーツ等の支援		
	□13. 障害者スポーツへの支援		
	□14. その他		
	115. 特にない		
問 33	3 スポーツイベント		
	今後、あなたが参加してみたいスポーツイベントは何かあ	うりますか。あ ^っ	てはまる <u>番号すべて</u> を選択
L	してください。		
	コ1.本格的にスポーツを楽しめるイベント(マラソン)	大会や競技会等	-
	32. 誰もが楽しめるイベント(ウォーキングイベント)	やレクリエーシ	ノョン的なイベント等)
	3. 近隣住民が交流できるイベント(学校・地域の運	動会や地域主催	ミのスポーツ体験会等)
	34. 同じ職場の人同士が交流できるイベント(社内運	動会やボウリン	/グ大会等)
	35. スポーツの指導、講習が受けられるイベント		
	36. 介護予防など健康づくりをテーマとしたイベント		
*	*問 33 は次ページに続きます。		
	□7.体力テスト、スポーツテストなど		
	38. トップアスリートの技術を体験できるイベント		
	□9. その他のスポーツイベント		
	110. 特にない		
【回	図答者ご自身について】		
問 34	4 性別についてのおたずね		
	差し支えなければ、あなたの性別を教えてください。		
	□1. 男性 □2. 女性	□3.	回答しない
問 3!	35 年齢についてのおたずね		
-	あなたの年齢を教えてください。		
		50歳代	口7.70歳以上

問

問

問

□2.	20歳代	□4.	40歳代	□6.	60歳代	
あな	住区についてのお たがお住まいの区	を教えて	-			
	門司区 小倉北区				八幡東区 八幡西区	口7. 戸畑区
	意見、ご要望	ーツ行政	汝等についてご意 見	1、ご要	望などがありまし	たらご自由にご記入くだ

以上で質問を終わります。お忙しい中ご協力いただきまして大変ありがとうございました。